

山武市総合計画 平成 20 年度(2008 年度)～平成 29 年度(2017 年度)

実施計画 28

計画期間【平成28年度～平成30年度】

誰もがしあわせを実感できる独立都市 さんむ

平成 28 年 3 月

山武市

—目 次—

第1章 実施計画の概要

1	計画の性格	1
2	計画の期間	1
3	計画の基本方針	1
4	計画の範囲	2
5	実施計画事業の選定基準	2

第2章 財政計画

1	計画期間内の財政見通し	3
	(1) 歳入見通し	
	(2) 歳出見通し	
2	市の財政フレーム	4
3	実施計画事業一覧表	5

第3章 分野別計画

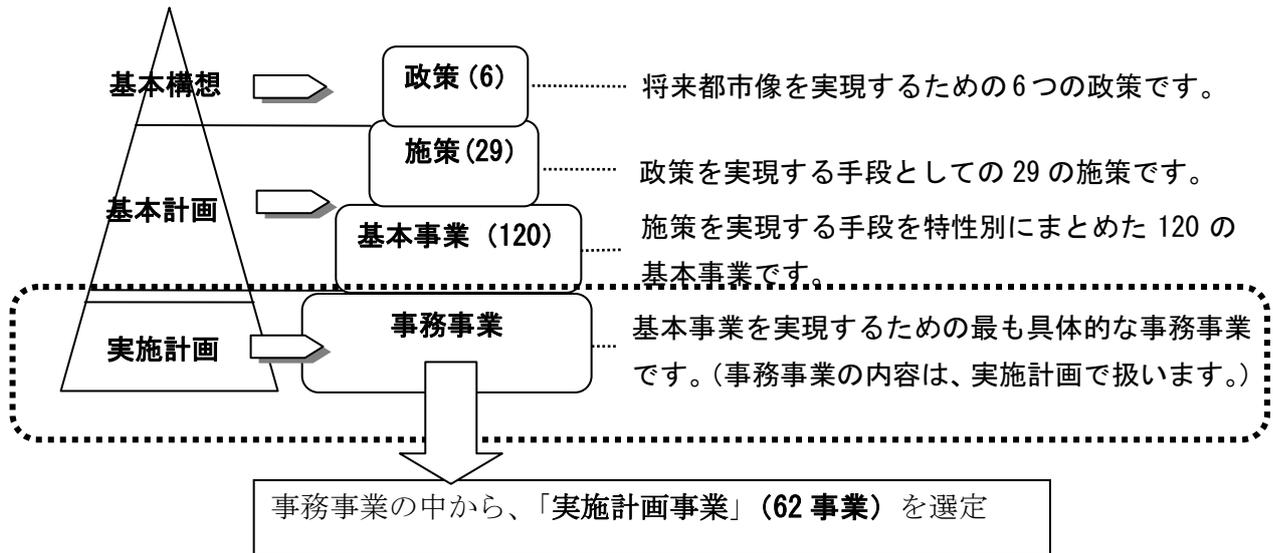
	分野別計画の見方	8
政策1	暮らしを支える快適なまちづくり	10
政策2	住みやすい環境と安全なまちづくり	26
政策3	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	38
政策4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	50
政策5	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	62
政策6	市民と行政が協働してつくるまちづくり	75

※行政評価：

施策や基本事業について誰もがわかるように目標を設定し、
実施後はその結果を踏まえて次の企画や実施に反映させ、
限られた行政資源を有効に活用していくマネジメント（経営管理）の仕組みです。

4 計画の範囲

実施計画は、「事務事業」の中から「実施計画事業」を選定し、それを中心に構成します。



5 実施計画事業の選定基準

実施計画事業は、事務事業の中から次の基準をもとに選定します。

(対象事業は別紙一覧表のとおり)

施策の成果に貢献度が大きく、かつ、政策的に支出が不可欠な下記事業

1. 公共施設等の建設事業、公共用地の取得、工事の負担金、公共施設の修繕事業（経常的なものを除く）等
2. 1件100万円以上の備品購入を含む事業
3. 計画期間（平成28年度～平成30年度）内に着手する新規事業
4. 政策的意義の高い主要なソフト事業

第2章 財政計画

1 計画期間内の財政見通し

国は、住民に身近な行政は、地方が広く担うとともに、地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むことができるよう地方分権改革を推進しています。本市においても、地方の役割を念頭に置き、施策を進めているところです。

また、市総合計画を軸に新たな発想に基づき、限られた財源の中で何をどのように達成するかを見極めることが必要となっています。

このような中、計画期間内（平成28年度～30年度）の財政収支について、次のとおり推計しました。

(1) 歳入見通し

ア 市税

過去の実績や景気の影響を考慮し推計しました。

イ 地方交付税

国の動向及び人口の減少などを考慮して推計しました。

ウ 譲与税・交付金等

国の動向及び自動車取得税交付金の期間等を考慮し推計しました。

エ 国県支出金

過去の実績を踏まえ、実施計画事業の歳入を考慮して推計しました。

オ 繰入金

実施計画事業及び財政調整基金繰入額の目標を考慮して推計しました。

カ 市債

実施計画事業のための借入れや臨時財政対策債を考慮して推計しました。

キ その他の歳入

過去の実績に基づき推計しました。

(2) 歳出見通し

ア 人件費

計画期間内の職員採用の抑制を前提に、採用及び退職を踏まえ推計しました。

イ 扶助費

国の動向及び人口の減少などを考慮して推計しました。

ウ 公債費

実施計画事業に係る市債や臨時財政対策債などの借入予定を考慮して推計しました。

エ 補助費等・繰出金

地方独立行政法人さんむ医療センターや一部事務組合、特別会計への繰出しなどを考慮して推計しました。

オ 投資的経費

実施計画事業を含む臨時・投資的事業を考慮して推計しました。

カ その他の歳出

過去の実績に基づき推計しました。

2 市の財政フレーム

一般会計ベース

《歳入》

(単位：百万円)

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	合計
歳入総額	21,398	21,506	19,765	62,669
市税	5,379	5,319	5,225	15,923
地方交付税	7,002	6,626	6,499	20,127
譲与税・交付金等	1,407	1,301	1,348	4,056
国県支出金	3,362	3,153	3,057	9,572
繰入金	744	991	625	2,360
市債	2,102	2,700	1,599	6,401
その他	1,402	1,416	1,412	4,230

* 数値は、予算ベースの推計です。

《歳出》

(単位：百万円)

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	合計
歳出総額	21,398	21,506	19,765	62,669
人件費	4,036	4,028	4,003	12,067
扶助費	2,635	3,024	3,053	8,712
公債費	2,598	2,627	2,648	7,873
補助費等	3,674	3,084	2,978	9,736
繰出金	1,732	2,264	1,969	5,965
投資的経費	3,066	3,015	1,482	7,563
その他	3,657	3,464	3,632	10,753
実施計画事業費	3,436	5,154	1,588	10,178

* 数値は、予算ベースの推計です。

3 実施計画事業一覧表

(単位:千円)

事業費合計	平成28年度	平成29年度	平成30年度
平成27年度繰越額	338,404		
各年度当初予算計画額(※特別会計事業を除く)	3,097,313	5,153,916	1,587,761
うち一般財源ベース	792,528	1,028,278	877,732
総合計	3,435,717	5,153,916	1,587,761

政策	施策	基本事業	事業名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	頁
01			暮らしを支える快適なまちづくり	1,728,354	1,218,855	893,878	
	01	道路網の整備・充実		1,188,711	1,074,998	747,142	
		01	幹線道路の整備と維持管理	1,000,996	834,998	507,142	
			作田川関連市道整備事業	35,240	49,090	55,670	16
			埴谷・板川線道路改良事業	14,000	17,000	17,000	16
			避難道路整備事業	395,377	203,000	0	17
			成東304号線道路改良事業	103,717	0	0	17
			平成27年度繰越額	(79,234)			
			成東259号線道路改良事業	164,797	208,636	137,000	18
			平成27年度繰越額	(15,000)			
			上横地・松ヶ谷線外防災ネットワーク道路整備事業	36,500	145,100	85,300	18
			蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワーク道路整備事業	151,365	145,102	145,102	19
			橋梁長寿命化修繕事業	100,000	67,070	67,070	19
			平成27年度繰越額	(52,728)			
		02	生活道路の整備と維持管理	0	0	0	
			成東43号線道路改良事業	0	0	0	20
			平成27年度繰越額	(84,167)			
			南郷160号線道路改良事業	0	0	0	20
			平成27年度繰越額	(10,326)	0	0	
		99	施策の総合推進	187,715	240,000	240,000	
			道路維持補修事業	187,715	240,000	240,000	21
02			公共交通網の整備・充実	78,841	81,165	81,165	
		02	市内における交通手段の確保	62,838	65,162	65,162	
			身近な公共交通確保事業	62,838	65,162	65,162	21
		03	バスでの主要都市へのアクセス向上	16,003	16,003	16,003	
			空港シャトルバス利用促進事業	16,003	16,003	16,003	22
03			防災・消防対策の充実	35,831	29,992	14,882	
		01	地域防災力の向上	7,287	7,287	7,287	
			防災用備蓄物資整備事業	2,387	2,387	2,387	22
			防災資器材整備事業	4,900	4,900	4,900	23
		04	防災意識の向上	7,095	7,345	7,595	
			自主防災組織育成事業	4,855	5,105	5,355	23
			木造住宅耐震化促進事業	2,240	2,240	2,240	24
		06	消防力の充実	21,449	15,360	0	
			コミュニティ消防センター設置事業	21,449	15,360	0	24
04			都市の整備	424,971	32,700	50,689	
		02	駅周辺の利便性の向上	424,971	32,700	50,689	
			成東駅南側駅前広場整備事業	355,829	0	0	25
			成東駅南口線整備促進事業	69,142	32,700	50,689	25
			平成27年度繰越額	(7,339)			

02	住みやすい環境と安全なまちづくり		59,248	34,775	35,198	
	01	生活環境の充実	39,145	11,672	12,095	
		03 美化運動の推進と不法投棄防止対策	12,209	11,672	12,095	
		不法投棄防止対策事業	2,636	2,021	2,483	35
		不法投棄パトロール事業	9,573	9,651	9,612	35
		04 航空機騒音等の対策	26,936	0	0	
		航空機騒音対策空調機器設置事業	26,936	0	0	36
	03	自然環境の保全	3,103	3,103	3,103	
		03 バイオマスタウン構想の推進	3,103	3,103	3,103	
		木質バイオマス燃料利活用補助事業	1,750	1,750	1,750	36
		ウッド・トイスタート事業	1,353	1,353	1,353	37
	06	防犯対策の充実	17,000	20,000	20,000	
		03 犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の整備	17,000	20,000	20,000	
		LED防犯灯整備事業	17,000	20,000	20,000	37
03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり		114,215	624,215	124,215	
	01	農林水産業の振興	113,876	613,876	113,876	
		01 担い手の育成・支援	7,500	7,500	7,500	
		認定農業者育成事業	7,500	7,500	7,500	45
		02 農地の利用集積の推進	7,968	7,968	7,968	
		農地利用集積助成事業	7,968	7,968	7,968	45
		05 森林再生の推進	3,600	3,600	3,600	
		市内産木材利用促進事業	1,500	1,500	1,500	46
		木材流通システム助成事業	2,100	2,100	2,100	46
		06 農業基盤整備の推進	24,097	524,097	24,097	
		多面的機能事業	24,097	24,097	24,097	47
		国営北総中央土地改良事業	0	500,000	0	47
		99 施策の総合推進	70,711	70,711	70,711	
		経営所得安定対策推進事業	70,711	70,711	70,711	48
	02	商工業の振興	0	10,000	10,000	
		03 経営の体質強化・育成	0	10,000	10,000	
		エコミックガーデニング推進事業	0	10,000	10,000	48
		平成27年度繰越額	(19,190)			
		04 シティセールスの充実	339	339	339	
		99 施策の総合推進	339	339	339	
		地方創生総合戦略推進事業	339	339	339	49
04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり		205,662	228,356	229,142	
	01	高齢者福祉の充実	9,926	10,129	9,926	
		04 安全・安心な生活への仕組みづくり	9,926	10,129	9,926	
		緊急通報ネットワーク事業	9,926	10,129	9,926	58
	03	健康づくりの推進	46,663	54,463	56,263	
		04 医療体制の充実	46,663	54,463	56,263	
		医学生奨学金等貸付事業	19,611	19,611	17,211	58
		看護学生奨学金貸付事業	27,052	34,852	39,052	59
	04	子育ての支援	147,873	162,564	161,753	
		01 幼保機能の充実	0	9,072	9,072	
		ちびっこ国際交流事業	0	9,072	9,072	59
		平成27年度繰越額	(9,072)			
		03 子育て家庭への援助	147,873	153,492	152,681	
		母子家庭自立支援給付金事業	2,146	3,446	2,196	60
		子ども医療費助成事業	132,296	137,780	138,879	60
		高校生等医療費助成事業	13,431	12,266	11,606	61
	05	地域福祉の充実	1,200	1,200	1,200	
		01 地域福祉の担い手育成	1,200	1,200	1,200	
		地域福祉活動推進助成事業	1,200	1,200	1,200	61

05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり		728,868	1,645,121	256,846	
	01	学校教育の充実	676,943	1,267,126	207,951	
		02 「確かな学力」の向上と「活かした学力」の推進	9,101	10,402	11,703	
		少人数指導授業推進事業	9,101	10,402	11,703	69
	05	安全な教育環境の整備	667,842	1,256,724	196,248	
		小学校トイレ環境整備事業	8,896	159,581	118,341	69
		中学校トイレ環境整備事業	3,068	66,097	63,030	70
		小学校空調設備設置事業	394,214	560,341	0	70
		中学校空調設備設置事業	246,787	455,828	0	71
		ICTサポート事業	14,877	14,877	14,877	71
	03	スポーツの振興	45,180	371,250	42,150	
		01 スポーツ活動の充実	1,950	1,950	1,950	
		山武市支部(学校区)体育振興事業	1,950	1,950	1,950	72
	03	体育施設の充実	43,230	369,300	40,200	
		成東総合運動公園陸上競技場改修事業	43,230	369,300	40,200	72
	04	学校家庭地域の連携	5,316	5,316	5,316	
		04 地域教育力の向上	5,316	5,316	5,316	
		放課後子ども教室開催事業	1,160	1,160	1,160	73
		少年海外派遣支援事業	4,156	4,156	4,156	73
	05	人権尊重のまちづくり	1,429	1,429	1,429	
		01 人権教育・人権啓発の推進	1,429	1,429	1,429	
		子ども人権(CAP)事業	1,429	1,429	1,429	74
06	市民と行政が協働してつくるまちづくり		260,966	1,402,594	48,482	
	01	協働と交流によるまちづくり	18,734	19,652	23,655	
		01 市民活動の活性化	13,734	14,652	18,655	
		市民提案型交流のまちづくり推進事業	1,761	1,761	1,761	82
		地域まちづくり協議会事業	11,973	12,891	16,894	82
		04 異文化交流の推進	5,000	5,000	5,000	
		地域まちづくりグローバル賑わい空間事業	5,000	5,000	5,000	83
	03	計画的・効率的な行財政運営	242,232	1,382,942	24,827	
		01 行政評価の推進	6,190	6,190	6,190	
		行政評価制度推進事業	6,190	6,190	6,190	83
		02 人材育成と効率的な組織運営	696	696	696	
		人事評価事業	696	696	696	84
		05 公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進	217,813	1,358,115	0	
		(仮称)蓮沼タワー整備事業	152,595	1,358,115	0	85
		本庁舎整備事業	65,218	0	0	84
		平成27年度繰越額	(61,348)			
		07 情報化の推進	17,533	17,941	17,941	
		証明書等コンビニ交付構築事業	17,533	17,941	17,941	85

第3章 分野別計画

【分野別計画の見方】

分野別計画は、①「施策」と「基本事業」のページと、
②「実施計画事業」の個表のページで構成されています。

①「施策」と「基本事業」のページの見方

「政策」の名称です。
政策は全部で6政策あります。

「基本事業」の名称です。基本事業は全部で120あります。

政策1 暮らしを支える快適なまちづくり
施策1-1 道路網の整備・充実
 1-1-① 幹線道路の整備と維持管理

「施策」の名称です。施策は全部で29あります。

この「基本事業」がめざす、将来の山武市の姿です。

「基本事業」がめざす姿に対する達成度を、指標(モノサシ)として示しています。

ねらい (めざす姿)	・広域幹線道路に接続する幹線道路が整備・維持管理され、安全性・利便性が確保されます。		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
幹線道路の整備状況に対する満足度(%)	65.5	→ (71.0)	作田川関連市道整備事業 埴谷・板川線道路改良事業 避難道路整備事業 成東304号線道路改良事業 成東259号線道路改良事業
幹線道路の改良延長割合(%)	95.4	96.0	

総合計画後期基本計画（平成24年度）策定時に取得した値で、目標を設定する上での基準としています。値の取得は、「まちづくりアンケート」や業務データから行っています。

※平成24年度に取得可能な最新の値となっているため、24年度以前の値を使用しているものもあります。

この「基本事業」に関連する「実施計画事業」です。「実施計画事業」ごとに個表があります。

平成29年度の目標値です。※平成24年度に設定指標の種類により次の3つのパターンがあります。

①方向性を矢印で示すパターン（アンケートで数値を取得するもの）
 ※矢印の下部に、目標値を記載しています。

[↗]・・・数値の増加を目指すもの
[→]・・・数値の維持を目指すもの
[↘]・・・数値の減少を目指すもの

②数値で示すパターン（業務データから数値を取得するもの）
 ③推移を見るパターン
 [矢印または目安となる数値]で表します。

②「実施計画事業」の個表のページの見方

この実施計画事業の上位政策・施策・基本事業です。

「実施計画事業」の名称です。

新規事業 / 継続事業の区分です。

実施計画事業名						
政策名		担当部署				
施策名		事業区分				
基本事業名		計画年度				
1 対象(誰、何に対して事業を行うのか)		2 事業概要・全体計画				
3 意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)						
指標・事業費の推移		単位	H〇〇年度当初	H〇〇年度計画	H〇〇年度計画	H〇〇年度計画
区分	指標名称					
活動指標①						
活動指標②						
成果指標①						
成果指標②						
事業費		当初予算	千円			
		平成〇〇年度繰越額	千円			

「◆手段」の活動量・活動内容を、数値で示す指標(モノサシ)です。例としては、開催回数、参加者数、整備延長などがあります。

「◆意図」の達成度を数値で示す指標(モノサシ)です。事業を行うことによって、「◆対象」にもたらされた効果を表します。

政策1 暮らしを支える快適なまちづくり

【施策】	【基本事業】
1-1 道路網の整備・充実	1-1-① 幹線道路の整備と維持管理 1-1-② 生活道路の整備と維持管理 1-1-99 施策の総合推進
1-2 公共交通網の整備・充実	1-2-① 鉄道の利便性向上 1-2-② 市内における交通手段の確保 1-2-③ バスでの主要都市へのアクセス向上
1-3 防災・消防対策の充実	1-3-① 地域防災力の向上 1-3-② 災害支援体制の確立 1-3-③ 津波対策の推進 1-3-④ 防災意識の向上 1-3-⑤ 要援護者の避難支援 1-3-⑥ 消防力の充実 1-3-⑦ 治山・治水対策の促進
1-4 都市の整備	1-4-① 市街地の整備 1-4-② 駅周辺の利便性の向上 1-4-③ 街並景観形成の推進

施策 1-1 道路網の整備・充実

1-1-① 幹線道路の整備と維持管理

ねらい (めざす姿)	・広域幹線道路に接続する幹線道路が整備・維持管理され、安全性・利便性が確保されます。		
基本事業の成果指標	H23 現状値	H29 目標値	実施計画事業
幹線道路の整備状況に対する満足度 (%)	65.5	→ (71.0)	作田川関連市道整備事業 埴谷・板川線道路改良事業 避難道路整備事業 成東304号線道路改良事業 成東259号線道路改良事業
幹線道路の改良延長割合 (%)	95.4	96.0	上横地・松ヶ谷線外防災ネットワーク道路整備事業 蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワーク道路整備事業 橋梁長寿命化修繕計画

1-1-② 生活道路の整備と維持管理

ねらい (めざす姿)	・生活道路が整備・維持管理され、安全性・利便性が確保されます。		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
生活道路の整備状況に対する満足度 (%)	59.0	→ (61.0)	成東43号線道路改良事業 南郷160号線道路改良事業

1-1-99 施策の総合推進

実施計画事業	道路維持補修事業
--------	----------

施策 1-2 公共交通網の整備・充実

1-2-① 鉄道の利便性向上

ねらい (めざす姿)	・鉄道の本数を維持し、通勤、通学、買い物や余暇などの活動が快適に行えます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
1日当たりの鉄道利用者数（人）	5,247	 (5,000)	

1-2-② 市内における交通手段の確保

ねらい (めざす姿)	・市内の交通手段が確保され、円滑に移動できます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
市内移動の交通手段に困っている市民の割合（％） ※この目標値表示は、「市内移動の交通手段に困っている市民の割合」を少なくすることを示しています。	27.4	※  (24.0)	身近な公共交通確保事業
基幹バスの年間利用者数（人）	32,336	 (48,000)	
乗合タクシーの年間利用者数（人）	34,828	 (48,000)	
バス運行状況の満足度（％）	40.1	 (45.0)	

1-2-③ バスでの主要都市へのアクセス向上

ねらい (めざす姿)	・バスでの主要都市へのアクセス本数が維持され、利用者が増加します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
1日当たりの主要都市へのバス利用者数（人）	1,281	1,400	空港シャトルバス利用促進事業

施策 1-3 防災・消防対策の充実

1-3-① 地域防災力の向上

ねらい (めざす姿)	・地域防災力を強化するために、体制づくりや訓練が実施されています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
自主防災組織数 (組織)	38	48	防災用備蓄物資整備事業 防災資器材整備事業
各地区防災訓練実施率 (%)	0.0	46.0	

1-3-② 災害支援体制の確立

ねらい (めざす姿)	・災害発生時における支援体制及び適切な情報伝達が確立されています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
災害協定件数 (件)	18	30	
保存食の備蓄量 (食)	6,000	9,000	
災害時給水体制の整備数 (か所)	6	22	
防災・災害情報の伝達手段数 (件)	3	9	

1-3-③ 津波対策の推進

ねらい (めざす姿)	・津波から市民を守り、減災のための備えがされています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
市の津波対策が推進されていると考える市民の割合 (%)	47.4	 (55.0)	

1-3-④ 防災意識の向上

ねらい (めざす姿)	・市民の災害に対する意識が高まり、災害に対する備えができます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
災害に対する備えの平均実施項目 (項目)	4.57	 (7.00)	木造住宅耐震化促進事業 自主防災組織育成事業

1-3-⑤ 要援護者の避難支援

ねらい (めざす姿)	・要援護者が安全に避難できるような仕組みや協力体制が整っています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
近所に、災害時に助けが必要な人がいることを知っている市民の割合 (%)	23.0	 (40.0)	
要援護者名簿登録者数 (人)	2,785	 (5,000)	

1-3-⑥ 消防力の充実

ねらい (めざす姿)	・消防団員及び常備消防職員の確保により、効率的な消防活動が実施され消防力が向上します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
消防団員の火災出動率 (%)	23.9	30.0	コミュニティ消防センター設置事業
消防団員の平均年齢 (歳)	34.8	35.5	
常備消防職員の充足率 (%)	94.6	100	

1-3-⑦ 治山・治水対策の促進

ねらい (めざす姿)	・風水害による浸水などの被害が抑えられます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
日降水量 100mm クラスの風水害における床上・床下浸水家屋数 (棟)	0	0	
治山治水対策年間整備箇所数 (か所)	5	 (7)	

施策 1-4 都市の整備

1-4-① 市街地の整備

ねらい (めざす姿)	・機能的な都市施設が整備、計画的な土地利用がされ、市民の利便性、快適性が向上します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
都市施設として整備（再整備）している 公園数（か所）	48	65	
建築確認申請済割合（%）	37.4	48.0	

1-4-② 駅周辺の利便性の向上

ねらい (めざす姿)	・駅周辺の利便性が向上します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
駅周辺の利便性に対する満足度（%）	36.3	 (50.0)	成東駅南側駅前広場整備事業 成東駅南口線整備促進事業

1-4-③ 街並景観形成の推進

ねらい (めざす姿)	・地域固有の都市景観が保全され、まちの魅力度が向上します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
景観に対する満足度（%）	67.0	 (70.0)	

実施計画事業名		作田川関連市道整備事業			[619]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課				
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成15年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民 道路用地 道路用地地権者			<p>県河川改修事業で設置する管理用道路（幅員3m）の設置にあたり、市が隣接地（2m～4m）の用地確保を行うことにより県が管理用道路を兼ね市道整備を行います。</p> <p>現在河川に架設されている橋梁の架替えに伴う工事及び市道整備に関する負担金を県に納入します。</p> <p>事業費 620,000千円（県への負担金）80,000千円（用地買収費）合計700,000千円</p> <p>架替え対象橋梁数 8箇所、市道整備延長 5,280m</p> <p>市道整備箇所 山武市成東地先（加持橋）～山武市森地先（日向橋） 山武市成東地先（市役所脇）</p>					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			<p>県営河川改修事業に併せて、用地を取得し、市道の整備を行うことで、安全が確保された利便性の高い道路が整備されます。</p>					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	用地交渉回数		回	20	20	20	20	
活動指標②								
成果指標①	用地取得済面積		m ²	8,500	8,600	8,700	8,800	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	52,870	35,240	49,090	55,670
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		埴谷・板川線道路改良事業			[1070]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課				
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成04年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民 市道埴谷富里線			<p>道路の拡幅と側溝、歩道の整備により道路機能を充実することで、道路利用者の安全と利便性の向上を図ります。</p> <p>道路の概要（現状） 山武市埴谷地先（諸木内十字路）～山武市板川地先（木戸川） 総延長 3,906メートル 整備内容 L=1,650m 幅員W=10.0m</p>					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			<p>安全が確保された利便性の高い道路が整備されます。</p>					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	年度当たりの市道埴谷・板川線道路改良延長		m	160	160	160	160	
活動指標②								
成果指標①	市道埴谷・板川線道路改良済延長		m	1,204	1,140	1,300	1,460	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	14,000	14,000	17,000	17,000
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		避難道路整備事業			[1652]				
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり			担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実			事業区分	継続事業			
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理			計画年度	平成24年度～平成29年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
木戸川河口付近を含む緑海地区の海岸周辺市民					震災時に避難場所まで遠距離避難を余儀なくされる地域などに住む人が、安全に避難するために、避難道路を整備します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）					平成25年度 調査設計 平成26年度 用地買収 平成27年度 用地買収 本工事 平成28年度 本工事 平成29年度 本工事				
海岸周辺市民の安全と命を守り、安心安全な生活環境が整備されます。					整備内容 L=2,950m W=13.0m				
指標・事業費の推移					単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称								
活動指標①	工事発注件数				回	1	4	2	
活動指標②	関係機関(警察等)との協議回数				回	2	4	2	
成果指標①	市道改良済延長				m	2,950	1,500	1,050	
成果指標②	用地買収面積				m ²	8,700			
事業費					当初予算	千円	704,268	395,377	203,000
					平成27年度繰越額	千円			

実施計画事業名		成東304号線道路改良事業			[1664]				
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり			担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実			事業区分	継続事業			
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理			計画年度	平成24年度～平成28年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
市民、市道成東304号線 ※新町・殿台線道路改良事業として事業開始、平成25年に道路台帳の見直しがあり、H25.4より現在の事業名称となりました。					道路の拡幅と歩道や側溝の設置により道路機能を充実することで、利用者の安全と利便性の向上を図ります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）					道路の概要（現状） 本路線は、国道126号線に並行する殿台下町線と、現在市道でやがて県道格上げとなる新町1号線を接続することで、交差点付近の慢性的な交通渋滞の解消を図ります。				
安全が確保された利便性の高い道路が整備されます。					整備内容 L=360m W=10m 平成25年度 用地買収1,250m ² 道路改良工事 L=140m 平成26年度 道路改良工事 L=120m 平成27年度 道路改良工事 平成28年度 道路改良工事				
指標・事業費の推移					単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称								
活動指標①	年度当たりの成東304号線道路改良延長				m	100	100		
活動指標②	年度当たりの道路用地買収面積				m ²	0			
成果指標①	成東304号線道路改良済延長				m	360	360		
成果指標②									
事業費					当初予算	千円	80,206	103,717	
					平成27年度繰越額	千円		79,234	

実施計画事業名		成東259号線道路改良事業			[1762]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課				
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成25年度～平成30年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民 市道成東259号線			道路の拡幅と歩道や側溝の設置により、道路機能を充実することで、利用者の安全と利便性の向上を図ります。 整備内容 延長 1200m 幅員11m 平成25年度 交差点部詳細設計 平成26年度 用地測量 用地買収 平成27年度 用地買収 工事 平成28年度 用地買収 補償 工事 平成29年度 工事 平成30年度 工事					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
安全が確保された利便性の高い道路が整備されます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	年度当たりの市道成東259号線道路改良延長		m	72	396	300	300	
活動指標②	年度当たりの道路用地買収面積		m ²	4,560	5,358	0	0	
成果指標①	市道成東259号線道路改良済延長		m	204	600	900	1,200	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	155,940	164,797	208,636	137,000
			平成27年度繰越額	千円		15,000		

実施計画事業名		上横地・松ヶ谷線外防災ネットワーク道路整備事業			[1796]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課				
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成26年度～平成30年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
成東地区の海岸周辺市民 防災活動従事者			既存道路の拡幅等により、木戸川河口の周辺地域を含む緑海地区と防災拠点である成東総合運動公園へのアクセス道路を整備します。 整備内容 L=1.8km W=10.5m 平成26年度 用地測量、設計 平成27年度 用地買収 平成28年度 用地買収、工事着手 平成29年度 工事 平成30年度 工事完了					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
被災地における迅速かつ効果的な災害対応が実現されます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	年度当たりの道路改良延長		m	0	600	600	600	
活動指標②	関係機関との協議回数		回	2	2	2	2	
成果指標①	市道改良済み延長		m	0	600	1,200	1,800	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	22,900	36,500	145,100	85,300
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワーク道路整備事業			[1797]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課				
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成26年度～平成30年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
蓮沼地区の海岸周辺市民 防災活動従事者			既存道路の拡幅等により、蓮沼地域（殿下・川下地区）と防災拠点である蓮沼出張所へのアクセス道路を整備します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			整備内容 L=1.6km W=10.0m 平成26年度 用地測量、設計 平成27年度 用地買収 平成28年度 工事着手 平成29年度 工事 平成30年度 工事完了					
被災地における迅速かつ効果的な災害対応が実現されます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	年度当たりの市道改良延長		m	0	530	530	540	
活動指標②	関係機関との協議回数		回	2	2	2	2	
成果指標①	市道改良済み延長		m	0	530	1,060	1,600	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	16,300	151,365	145,102	145,102
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		橋梁長寿命化修繕事業			[1826]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課				
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	幹線道路の整備と維持管理	計画年度	平成27年度～平成36年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市の管理する橋梁 市道利用者			市で管理する橋梁について、策定した長寿命化修繕計画に基づき計画的に補修工事を実施します。 道路交通の安全性を確保するため、目視等の点検を実施し、計画見直しを行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			適正な橋梁の維持補修を行い橋梁の機能を保全することで、通行者の安全が確保されます。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	年間橋梁修繕件数		件	1	1	11	11	
活動指標②								
成果指標①	橋梁の管理瑕疵に起因する損害賠償件数		件	0	0	0	0	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	60,000	100,000	67,070	67,070
			平成27年度繰越額	千円		52,728		

実施計画事業名		成東43号線道路改良事業			[611]		
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	生活道路の整備と維持管理	計画年度	平成19年度～平成28年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
市民 市道成東43線 ※和田東町線道路改良事業として事業開始、平成25年に道路台帳の見直しがあり、H25.4より現在の事業名称となりました			道路の拡幅と歩道や側溝の設置により道路機能を充実することで、道路利用者の安全と利便性の向上を図ります。 道路の概要（現状） 山武市和田地先（主要地方道成東酒々井線） ～山武市津辺地先（成東駅）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			整備内容 L=480m W=10.0m 平成25年度 用地買収・物件補償 平成26年度 物件補償・工事費・現場管理業務 平成27年度 道路改良工事 平成28年度 道路改良工事				
安全が確保された利便性の高い道路が整備されます。							
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	用地交渉回数		回	0	0		
活動指標②	関係機関（JR・警察）との協議回数		回	1	1		
成果指標①	成東43号線道路改良済延長		m	480	480		
成果指標②	用地買収面積		m ²	0	0		
事業費			当初予算	千円	60,000	0	
			平成27年度繰越額	千円		84,167	

実施計画事業名		南郷160号線道路改良事業			[1665]		
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課			
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	生活道路の整備と維持管理	計画年度	平成25年度～平成28年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
市民、市道南郷160号線外 ※小泉1号線道路改良事業として事業開始、平成25年に道路台帳の見直しがあり、H25.4より現在の事業名称となりました。			道路の拡幅と歩道や側溝の設置により道路機能を充実することで、利用者の安全と利便性の向上を図ります。 道路の概要（現状） W=3.0m 山武市白幡地先（県道成東鳴浜線） ～山武市白幡地先（富口井之内岡線）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			整備内容 L=370m W=8.0m 平成25年度 路線・設計・土質調査 L=370m 平成26年度 用地測量・不動産鑑定 用地買収360m ² (120m*3m)道路改良工事 L=250m 平成27年度 道路改良工事 平成28年度 道路改良工事				
安全が確保された利便性の高い道路が整備されます。							
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	南郷160号線道路改良延長		m	180	180		
活動指標②	年度当たりの道路用地買収面積		m ²	0	0		
成果指標①	南郷160号線道路改良済延長		m	370	370		
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	65,138	0	
			平成27年度繰越額	千円		10,326	

実施計画事業名		道路維持補修事業			[628]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 土木課				
施策名	01	道路網の整備・充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	99	施策の総合推進	計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市の管理する道路 市道利用者			日常の道路パトロール、自治会要望、市民通報等により補修箇所を把握して、舗装、道路側溝、道路施設等の適正な維持補修を実施します。 簡易な補修については職員が対応し、それ以外については業者施工となります。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			区等要望・市民通報から実施までの流れ 現地調査→補修方法の検討→補修内容により設計→実施 自治会等で実施する側溝清掃、道路補修については、重機等の貸出しや原材料の支給を行います。					
適正な道路の維持補修を行い道路の機能を保全することで、通行者の安全が確保されます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	年間道路維持・修繕件数		件	350	350	350	350	
活動指標②	年間舗装修繕・合材舗装件数		件	50	50	50	50	
成果指標①	道路の管理瑕疵に起因する損害賠償件数		件	0	0	0	0	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	218,735	187,715	240,000	240,000
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		身近な公共交通確保事業			[102]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課				
施策名	02	公共交通網の整備・充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	02	市内における交通手段の確保	計画年度	平成18年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民			○いつまでも誰もが便利に利用できる公共交通体系の確立を目指し、平成25年4月1日から本格運行を実施しています。 ・基幹バス(蓮沼海浜公園⇄さんぶの森元気館) 運行日：全日(年末年始を除く) 運行台数：2台 料金：1回200円(中学生未満半額、小学生未満無料) ・乗合タクシー(蓮沼・松尾地域、山武地域、成東地域) 運行日：全日(年末年始を除く) 運行台数：平日9台、土日祝日5台 料金：1回300円(中学生未満半額、小学生未満無料) ※本格運行後も引き続き、運行計画の改善を実施します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
・交通過疎地域における交通弱者の日常の交通手段が確保されます。 ・市民の日常生活の移手段が確保されます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	基幹バス・乗合タクシー年間運行延回数		回	50,000	50,000	50,000	50,000	
活動指標②								
成果指標①	基幹バス・乗合タクシー1日当たりの利用者数		人	250	250	250	250	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	65,162	62,838	65,162	65,162
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		空港シャトルバス利用促進事業				[105]		
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課				
施策名	02	公共交通網の整備・充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	03	バスでの主要都市へのアクセス向上	計画年度	平成13年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民 芝山鉄道延伸連絡協議会			<p>空港シャトルバスは、芝山鉄道延伸連絡協議会（山武市、芝山町及び横芝光町で構成）において、成田国際空港と九十九里地域を結ぶバス路線を確保・充実することにより地域住民の交通の利便性向上を図る目的に運行しています。</p> <p><バスの運行ルート等> 空港第2旅客ターミナル～横芝屋形海岸 停留所17箇所（うち山武市内9箇所） 大型バス2台で1日往復12便 乗車料金：1回300円（中学生以上） ※子供（小学校6年まで）及び障害者手帳持参の一般150円 ※障害者手帳持参の子供（小学校6年まで）80円 ※保護者同伴の乳幼児は無料 <ICカード利用の場合> 乗車料金：1回270円（中学生以上） ※子供（小学校6年まで）及び障害者手帳持参の一般135円 ※障害者手帳持参の子供（小学校6年まで）68円</p>					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
市内と成田国際空港間の交通利便性が確保されます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	年間運行のべ回数		本	8,760	8,760	8,760	8,760	
活動指標②	協議会（総会・幹事会）の開催回数		回	4	4	4	4	
成果指標①	年間利用者数（山武市内9停留所）		人	41,500	41,500	41,500	41,500	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	16,003	16,003	16,003	16,003
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		防災用備蓄物資整備事業				[1101]		
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	総務部 消防防災課				
施策名	03	防災・消防対策の充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	地域防災力の向上	計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民（避難者）			<p>災害の発生に備え、避難所で必要となる食料、飲料水、生活必需品等の物資を市内の小中学校等の備蓄倉庫へ備蓄します。また、賞味期限が近い備蓄食料や飲料水については、防災訓練等で配布して有効活用します。</p>					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
災害時に避難者へ供給する食料、飲料水、生活必需品等が確保されます。			<p>8月 既存備蓄物資の保存期限確認作業・備蓄物資の選定 9月 備蓄物資数量の決定 10月 備蓄物資の購入契約 12月 備蓄物資の納品・検査</p>					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	保存食備蓄量（当該年度アルファ米購入分）		食	3,300	3,300	3,300	3,300	
活動指標②	飲料水備蓄量（当該年度ペットボトル購入分）		ℓ	2,640	2,640	2,640	2,640	
成果指標①	年度末保存食備蓄量（アルファ米）		食	16,050	15,800	16,500	16,500	
成果指標②	年度末飲料水備蓄量（飲料水兼用貯水槽+ペットボトル）		ℓ	223,308	223,308	210,692	210,692	
事業費			当初予算	千円	2,610	2,387	2,387	2,387
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		防災資器材整備事業			[1567]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	総務部 消防防災課				
施策名	03	防災・消防対策の充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	地域防災力の向上	計画年度	平成23年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
職員・市民			<p><平成28年度事業計画> 職員用防災ヘルメットの購入（200個） ・旧町村時代に購入した要交換ヘルメット数（240個） ・新規貸与（新規採用職員・臨時職員） カセットガス発電機（6台） 避難所用テレビアンテナ設置工事（鳴浜小、緑海小、蓮沼小） 避難所用テレビの購入（19型3台） 木造防災備蓄倉庫の設置（1か所）</p>					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
災害に備え、防災用品や設備を整備することにより、防災力が向上されます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	購入した資器材の種類		種類	3	3	3	3	
活動指標②								
成果指標①	備蓄倉庫内に配置した備蓄品の種類		種類	35	35	35	35	
成果指標②	主要な資器材を備蓄する防災倉庫の割合		%	88	96	96	96	
事業費			当初予算	千円	3,856	4,900	4,900	4,900
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		自主防災組織育成事業			[1072]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	総務部 消防防災課				
施策名	03	防災・消防対策の充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	04	防災意識の向上	計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
区、自治会 自主防災組織			<p>いざ災害が起こったときに「自分たちのまちは自分たちで守る」という地域住民の自衛意識と連帯感に基づいて、区会、自治会単位で自主的に活動する組織の結成を促進します。 結成した自主防災組織を対象に千葉県地域防災力向上総合支援補助金を活用し1組織当り50万円を限度に必要な資機材の購入費に補助金を交付します。 自主防災組織の活動費として、年間5万円を限度に交付します。 自主防災組織のメンバーやボランティア精神旺盛な市民に防災士資格を取得してもらい、市内防災力の向上を図ります。</p>					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
災害発生時に自分たちの地域の自主的な災害復旧活動が促進されます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	関係機関（区長連合会、区、自治会）説明回数		回	1	1	1	1	
活動指標②	交付対象組織数		セット	6	5	5	5	
成果指標①	新規結成自主防災組織数（当該年度）		組織	7	5	5	5	
成果指標②	資機材整備組織数（合計）		組織	57	62	67	72	
事業費			当初予算	千円	4,055	4,855	5,105	5,355
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		木造住宅耐震化促進事業			[641]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 都市整備課				
施策名	03	防災・消防対策の充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	04	防災意識の向上	計画年度	平成20年度～平成32年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
新耐震基準（昭和56年）以前に建てられた木造住宅所有者（市民）			昭和56年5月31日（新耐震基準）以前に着工された木造住宅に対する耐震診断及び耐震改修の経費の一部を補助を行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			事業項目					
新耐震基準（昭和56年）以前に建てられた木造住宅の耐震化が促進されます。			①木造住宅耐震診断補助事業 ・補助率 2/3以内（上限6万円） ②木造住宅耐震改修工事補助事業 ・①の耐震診断で「やや危険」又は「危険」判定された住宅 ・補助率 1/3以内（上限50万円） ③HP及び広報紙等で周知を行います。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	耐震診断補助金申請件数		件	5	4	4	4	
活動指標②	耐震改修工事補助金申請件数 ※23年度までは個別相談会の開催数（回）		件	5	4	4	4	
成果指標①	耐震診断実施棟数		棟	5	4	4	4	
成果指標②	耐震改修工事完了棟数 ※23年度までは個別相談者数（人）		人	5	4	4	4	
事業費			当初予算	千円	2,240	2,240	2,240	2,240
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		コミュニティ消防センター設置事業			[1073]		
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	総務部 消防防災課			
施策名	03	防災・消防対策の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	06	消防力の充実	計画年度	～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
市民 コミュニティ消防センター			地域住民の防災意識の高揚、災害時における活動の拠点及びコミュニケーション育成の場等に活用するため、地域の防災・災害活動拠点施設として整備を図ります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			平成28年度 横田地区(第6分団第2部) 平成29年度 松尾町蕪木・金尾地区(第12分団第2部)				
災害時における活動の拠点及びコミュニケーション育成の場が整備されます。							
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	コミュニティ消防センター整備箇所数（当該年度）		箇所	0	1	1	
活動指標②							
成果指標①	コミュニティ消防センター整備箇所数（累計）		箇所	32	33	34	
成果指標②	コミュニティ消防センター整備割合		%	68	70.2	72.3	
事業費			当初予算	千円	21,449	15,360	
			平成27年度繰越額	千円			

実施計画事業名		成東駅南側駅前広場整備事業			[1547]		
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 都市整備課			
施策名	04	都市の整備	事業区分	継続事業			
基本事業名	02	駅周辺の利便性の向上	計画年度	平成24年度～平成28年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
成東駅南側駅前広場			<p>駅前広場及び周辺道路の交通安全性及び駅周辺の街なみの快適性が向上します。</p> <p>1. 成東駅南側駅前広場の整備 H24 都市計画事業認可の取得、測量、基本設計等の実施 H25 土地・物件調査、用地・物件補償、実施設計等の実施 H26 用地・物件補償、電線共同溝設計等の実施 H27 用地・物件補償、駅前広場整備工事(1期)、駅前観光交流センター設計等の実施 H28 駅前広場整備工事(2期)、駅前観光交流センター整備工事、事後評価の実施</p> <p>2. まちづくり協議会の運営 H24～H28 年間6回開催</p>				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			駅前広場、周辺道路の交通安全性及び快適性が向上されます。駅周辺の街なみの快適性が向上されます。				
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	年度当たりの整備率（事業費ベース）		%	100	100		
活動指標②	まちづくり市民活動の回数		回	6	6		
成果指標①	満足度		%	45	49		
成果指標②	全体整備率（事業費ベース）		%	66.7	100		
事業費			当初予算	千円	159,191	355,829	
			平成27年度繰越額	千円			

実施計画事業名		成東駅南口線整備促進事業			[1548]			
政策名	01	暮らしを支える快適なまちづくり	担当部課	都市建設部 都市整備課				
施策名	04	都市の整備	事業区分	継続事業				
基本事業名	02	駅周辺の利便性の向上	計画年度	平成24年度～平成30年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
都市計画道路			<p>成東駅南口線(千葉県事業)の交通安全性及び快適性を向上します。</p> <p>1. 成東駅南口線の整備 延長 約300m、幅員18m 買収面積 約4,600㎡ 件数68件 H24 都市計画事業認可の取得 測量、詳細設計業務の実施 H25～H29 用地・物件調査、用地・補償契約の実施 H25 電線共同溝予備設計 H26 電線共同溝詳細設計 H29～H30 工事の実施</p>					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			成東駅南口の利便性の向上が図られます。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	年度当たりの整備率（事業費ベース）		%	100	100	100	100	
活動指標②								
成果指標①	満足度		%	45	45	50	50	
成果指標②	全体整備率（事業費ベース）		%	50	61.8	76.8	100	
事業費			当初予算	千円	71,424	69,142	32,700	50,689
			平成27年度繰越額	千円		7,339		

政策2 住みやすい環境と安全なまちづくり

- | 【施策】 | 【基本事業】 |
|-------------------|---|
| 2-1 生活環境の充実 | 2-1-① 生活公害の対策
2-1-② 放射能汚染に関する不安の軽減
2-1-③ 美化運動の推進と不法投棄防止対策
2-1-④ 航空機騒音等の対策 |
| 2-2 廃棄物の減量・処理の適正化 | 2-2-① ごみの減量化の推進
2-2-② 再資源化の推進
2-2-③ 廃棄物に関する意識の向上と啓発
2-2-④ ごみ処理の効率化 |
| 2-3 自然環境の保全 | 2-3-① 自然環境保全活動の推進
2-3-② 地球・自然環境保全への取組
2-3-③ バイオマスタウン構想の推進
2-3-④ 再生可能エネルギーの活用と二酸化炭素排出量の削減 |
| 2-4 上水道の充実 | 2-4-① 安定給水の確保
2-4-② 水質の安全性の確保
2-4-③ 地震等の災害対策
2-4-④ 経営の健全化 |
| 2-5 汚水処理の推進 | 2-5-① 合併処理浄化槽による水質改善
2-5-② 農業集落排水による水質改善 |
| 2-6 防犯対策の充実 | 2-6-① 地域ぐるみの防犯体制の充実
2-6-② 児童・生徒の安全確保
2-6-③ 犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の整備
2-6-④ 防犯意識の向上
2-6-⑤ 消費者トラブルの防止 |
| 2-7 交通安全対策の推進 | 2-7-① 交通安全意識の向上
2-7-② 交通安全施設の整備 |

施策 2-1 生活環境の充実

2-1-① 生活公害の対策

ねらい (めざす姿)	・生活公害に対する意識が高まり、生活公害が減少します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
騒音・悪臭・水質汚濁苦情件数 (件)	24	40	
犬・猫管理苦情件数 (件)	28	50	
野焼き苦情件数 (件)	85	60	
空き地の管理 (雑草等) 苦情件数 (件)	174	170	

2-1-② 放射能汚染に関する不安の軽減

ねらい (めざす姿)	・放射能に対する不安を解消します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
放射線基準値を超過した地点数 (か所)	0	0	
放射能に対する情報提供や対策への満足度 (%)	35.3	 (50.0)	

2-1-③ 美化運動の推進と不法投棄防止対策

ねらい (めざす姿)	・不法投棄防止に対する意識が高まるとともに、美化運動が活発化します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
産業廃棄物不法投棄件数 (件)	6	10	不法投棄防止対策事業 不法投棄パトロール事業
一般廃棄物等不法投棄件数 (件)	307	250	
ごみゼロ運動参加者数 (人)	19,847	23,000	

2-1-④ 航空機騒音等の対策

ねらい (めざす姿)	・地域住民の騒音による生活公害が軽減します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
航空機騒音対策に対する満足度 (%)	72.7	 (75.0)	航空機騒音対策空調機器設置事業

施策 2-2 廃棄物の減量・処理の適正化

2-2-① ごみの減量化の推進

ねらい (めざす姿)	・ごみの排出が抑制されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
家庭ごみ排出量 (t)	12,154	11,251	
事業系ごみ排出量 (t)	3,163	2,813	

2-2-② 再資源化の推進

ねらい (めざす姿)	・再資源化が推進されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
回収資源化量 (t)	2,657	2,700	

2-2-③ 廃棄物に関する意識の向上と啓発

ねらい (めざす姿)	・適正なごみの排出と 3R 意識が向上します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
ごみ排出指導件数 (件)	26	10	
残置シール貼付件数 (件)	869	767	

2-2-④ ごみ処理の効率化

ねらい (めざす姿)	・効果的効率的なごみ処理がされています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
1人当たりの負担金額 (円) (収集料金・ごみ袋代金を含む)	9,519	12,331	

施策 2-3 自然環境の保全

2-3-① 自然環境保全活動の推進

ねらい (めざす姿)	・地域ぐるみで自然環境保全活動が実践されています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
自然環境保全活動に参加している団体数 (団体)	31	34	

2-3-② 地球・自然環境保全への取組

ねらい (めざす姿)	・市民に自然の大切さや環境保全の重要性が認識され、地球・自然環境保全への取り組みが向上します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
環境にやさしい生活様式平均実践項目 数(項目)	5.14	 (10.0)	
環境学習参加団体数(団体)	20	20	

2-3-③ バイオマスタウン構想の推進

ねらい (めざす姿)	・バイオマスの利活用により自然環境が保全されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
バイオマスに関する取組みの事業数 (件)	4	 (10)	木質バイオマス燃料利活用補助事業 ウッド・トイスタート事業

2-3-④ 再生可能エネルギーの活用と二酸化炭素排出量の削減

ねらい (めざす姿)	・クリーンエネルギー等の活用により、地球温暖化防止対策が推進されています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
再生可能エネルギーの発電装置の普及 件数(件)	593	1,022	
再生可能エネルギーの発電装置による 契約発電量(kw)	2,567	4,599	
市の事務事業により発生する二酸化炭 素の量(t-CO2)	8,174	7,683	

施策 2-4 上水道の充実

2-4-① 安定給水の確保

ねらい (めざす姿)	・ 安定的に水道水を使用できます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
漏水事故件数【市営水道】(件)	2	0	
漏水事故件数【広域水道】(件)	31	0	

2-4-② 水質の安全性の確保

ねらい (めざす姿)	・ 衛生的で安全な水道水を使用できます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
水質の苦情件数【市営水道】(件)	0	0	
水質の苦情件数【広域水道】(件)	3	0	

2-4-③ 地震等の災害対策

ねらい (めざす姿)	・ 地震等の災害時において、応急給水が受けられます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
応急給水資機材の備蓄数【市営水道】 (袋)	1,100	2,400	
応急給水資機材の備蓄数【広域水道】 (袋)	6,166	6,166	

2-4-④ 経営の健全化

ねらい (めざす姿)	・ 事業経営の健全化に努めることにより、安定的に給水が受けられます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
経常収支比率【市営水道】(%)	115.8	120.0	
有収率【市営水道】(%)	93.5	92.0	
経常収支比率【広域水道】(%)	102.7	101.8	
有収率【広域水道】(%)	90.3	92.0	

施策 2-5 汚水処理の推進

2-5-① 合併処理浄化槽による水質改善

ねらい (めざす姿)	・合併処理浄化槽への切替えにより、公共用水域の水質改善が進みます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
くみ取り及び単独処理浄化槽からの切替え件数 (件)	37	50	

2-5-② 農業集落排水による水質改善

ねらい (めざす姿)	・農業集落排水により、公共用水域の水質改善が進みます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
農業集落排水の接続率 (%)	56.5	59.0	

施策 2-6 防犯対策の充実

2-6-① 地域ぐるみの防犯体制の充実

ねらい (めざす姿)	・地域住民・警察・行政が一体となった防犯活動が展開され、犯罪がおきにくくなっています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
防犯活動を行っている区・自治会や団体の数 (団体)	25	27	
防犯活動を行っている協力者数 (人)	591	600	

2-6-② 児童・生徒の安全確保

ねらい (めざす姿)	・学校・家庭・地域・警察・行政が連携し、児童生徒の事件・事故を未然に防いでいます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
登下校時における児童生徒の事件・事故件数 (件)	6	5	

2-6-③ 犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の整備

ねらい (めざす姿)	・犯罪をおこそうとする者に犯罪の機会を与えない施設設備となっています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
防犯灯設置要望対応率 (%)	98.6	90.0	LED防犯灯整備事業
LED防犯灯設置率 (%)	35.4	100.0	
防犯カメラの設置台数 (台)	13	20	

2-6-④ 防犯意識の向上

ねらい (めざす姿)	・防犯に対する市民の知識や意識が向上し、犯罪に巻き込まれにくくなっています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
犯罪に対する備えの平均実践項目数 (項目)	2.30	 (2.50)	
犯罪に対する備えの意識を家・自動車・バイク・自転車の施錠を行っている割合 (%)	99.0	100.0	

2-6-⑤ 消費者トラブルの防止

ねらい (めざす姿)	・賢い消費者が増え、消費者トラブルが減少しています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
消費者相談件数 (件)	380	→ (450)	
消費者トラブルにあった市民の割合 (%)	3.9	→ (3.0)	

施策 2-7 交通安全対策の推進

2-7-① 交通安全意識の向上

ねらい (めざす姿)	・市民一人ひとりの交通安全意識が高まり、交通マナーが守られます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
交通ルールを遵守している市民割合 (%)	—	—	
シートベルト着用率 (%)	95.6	96.0	

2-7-② 交通安全施設の整備

ねらい (めざす姿)	・交通安全施設が適正に管理・整備され、事故がおきにくくなります。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
交通安全施設の改善・設置に対する要 望対応率 (%)	93.0	 (97.0)	

実施計画事業名		不法投棄防止対策事業			[585]			
政策名	02	住みやすい環境と安全なまちづくり	担当部課	経済環境部 環境保全課				
施策名	01	生活環境の充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	03	美化運動の推進と不法投棄防止対策	計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民			不法投棄監視員（25名）を委嘱し、不法投棄監視パトロール等の実施により不法投棄の未然防止に努めます。（定数25名、月5,000円任期2年）					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			監視カメラを設置し不法投棄行為者の特定や抑制を図ります。					
地域に密着した活動により不法投棄が抑制されます。			不法投棄監視員会議を開催します。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	不法投棄監視員会議		回	2	2	2	2	
活動指標②	パトロール回数		回	1,200	1,200	1,200	1,200	
成果指標①	不法投棄監視員活動報告書による異常あり件数		件	70	70	70	70	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	2,326	2,636	2,021	2,483
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		不法投棄パトロール事業			[586]			
政策名	02	住みやすい環境と安全なまちづくり	担当部課	経済環境部 環境保全課				
施策名	01	生活環境の充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	03	美化運動の推進と不法投棄防止対策	計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民			不法投棄パトロールを山武市シルバー人材センターへ委託します。特に集落がない道路のポイ捨てが多い場所での環境美化パトロール及びゴミ拾いを実施します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			不法投棄パトロールを山武市シルバー人材センターへ委託します。特に集落がない道路のポイ捨てが多い場所での環境美化パトロール及びゴミ拾いを実施します。					
公有地（道路等）の不法投棄を早期に回収することで、市内の環境が維持されます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	連絡調整会議		回	2	2	2	2	
活動指標②	不法投棄パトロール日数		日	243	243	245	244	
成果指標①	収集したごみ量（袋数）		袋	6,950	6,950	6,950	6,950	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	8,611	9,573	9,651	9,612
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		航空機騒音対策空調機器設置事業			[1766]		
政策名	02	住みやすい環境と安全なまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課			
施策名	01	生活環境の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	04	航空機騒音等の対策	計画年度	平成26年度～平成28年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
平成26年4月1日時点で住民基本台帳に登録されている松尾地域及び蓮沼地域内の住民			成田空港の離発着機による騒音の影響を軽減するため、住宅所有者が当該住宅に空調機器を設置する工事を実施した場合、補助金を交付します。 実施期間 平成26年度～平成28年度（3ヶ年計画） 補助金額 1台あたり50千円 ※工事費が50千円に満たない場合は、その金額 ※工事費が50千円を超えた場合、超えた金額は実施者負担				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			補助対象経費 空調機器設置工事に係る経費（1世帯1台） 補助対象世帯 4,304世帯（松尾区域 2,728世帯） （蓮沼区域 1,576世帯）				
航空機騒音対策に対する満足度が向上されます。			全体事業費 162,270千円 （平成26年度事業費 80,326千円） （平成27年度事業費 35,363千円） （平成28年度事業費 46,581千円）				
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	補助金額		円	32,300	43,550		
活動指標②							
成果指標①	空調機器補助台数（単年度）		件	646	871		
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	35,363	26,936	
			平成27年度繰越額	千円			

実施計画事業名		木質バイオマス燃料利活用補助事業			[1269]		
政策名	02	住みやすい環境と安全なまちづくり	担当部課	経済環境部 農林水産課			
施策名	03	自然環境の保全	事業区分	継続事業			
基本事業名	03	バイオマスタウン構想の推進	計画年度	平成22年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
世帯			木質バイオマス資源のエネルギー利用推進のため、木質ペレットや薪使用のストーブ、ペレットボイラーの購入者に対し、購入設置費用の1/2の額について補助金を交付します。 ○対象者 個人（住民登録者） 法人又は団体（平成23年4月1日追加改正） ○補助金上限額（平成23年4月1日上限額改正） ○バイオマスボイラー 20万円 ○ストーブ ・ペレットストーブ 15万円 ・薪ストーブ 10万円 ○啓発周知 ホームページ、広報紙への掲載 市内建築業者への周知（訪問）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			○啓発周知 ホームページ、広報紙への掲載 市内建築業者への周知（訪問）				
未利用木質バイオマスの燃料利用が増加します。							
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	啓発実施回数		回	3	3	3	3
活動指標②							
成果指標①	補助件数		件	13	13	13	13
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	1,750	1,750	1,750
			平成27年度繰越額	千円			

実施計画事業名		ウッド・トイスタート事業			[1818]			
政策名	02	住みやすい環境と安全なまちづくり	担当部課	経済環境部 農林水産課				
施策名	03	自然環境の保全	事業区分	継続事業				
基本事業名	03	バイオマスタウン構想の推進	計画年度	平成26年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市内乳幼児及び保護者			地域材である山武杉を活用した積み木を調査開発し、市内乳幼児に配布することで、身近な木に触れる環境を提供し、森を思う気持ちを育てるものです。 ○市内産材を活用した積み木の購入及び配布 配布方法：1歳6か月検診等での配布 ○配布対象者に対するアンケート調査 調査方法：1歳6か月検診等での調査 ※平成27年度の事業費については、国の地方創生関連交付金を活用するため、当初予算には計上していません（前年度補正→繰越）。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			地域の自然（地域材）と触れ合う機会をつくることで、市内資源の理解が深まります。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	市内産材を活用した量		立法 m	10	10	10	10	
活動指標②								
成果指標①	積み木を配布した数		件	350	300	300	300	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	0	1,353	1,353	1,353
			平成27年度繰越額	千円	(2,000)			

実施計画事業名		LED防犯灯整備事業			[1644]			
政策名	02	住みやすい環境と安全なまちづくり	担当部課	市民部 市民課				
施策名	06	防犯対策の充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	03	犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の整備	計画年度	平成24年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
<ul style="list-style-type: none"> 市民 新設防犯灯 既設防犯灯 			<ul style="list-style-type: none"> 夜間の犯罪の発生を抑制し、市民の安全を確保するために各道路及びその周辺にLED灯の新規設置及び修繕を要する防犯灯のLED灯への交換等に積極的に取組みます。 <p>《新設》毎年10月末までに行政区又は自治会の代表者から新規設置要望書を受付→現地調査・検討→年間計画作成→翌年度当初に設置可否決定通知書送付→LED灯設置工事発注 《交換》市民から球切等の連絡→状況により現地調査→LED灯設置工事発注</p> <p>LED防犯灯設置予定基数 平成27年度 710基</p>					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			夜間における危険箇所が解消され、市民の安全が確保されます。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	LED防犯灯年間設置数		基	710	710	710	665	
活動指標②	LED防犯灯数（累計）		基	6,010	6,754	7,464	8,129	
成果指標①	LED防犯灯設置率（新設、灯具交換）		%	66.2	85.2	93	100	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	20,000	17,000	20,000	20,000
			平成27年度繰越額	千円				

政策3 にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり

【施策】

3-1 農林水産業の振興

【基本事業】

- 3-1-① 担い手の育成・支援
- 3-1-② 農地の利用集積の推進
- 3-1-③ 農産物の付加価値向上と販路の拡大
- 3-1-④ 畜産業の生産規模拡大の推進
- 3-1-⑤ 森林再生の推進
- 3-1-⑥ 農業基盤整備の推進
- 3-1-99 施策の総合推進

3-2 商工業の振興

- 3-2-① 商工会活動の充実
- 3-2-② 市内商店の利用拡大
- 3-2-③ 経営の体質強化・育成
- 3-2-④ 新企業の立地促進
- 3-2-⑤ 雇用の推進

3-3 観光の振興

- 3-3-① 観光事業推進体制の整備
- 3-3-② 観光関連団体との連携によるイベントの開催
- 3-3-③ 海岸の整備
- 3-3-④ 観光資源の開発・充実
- 3-3-⑤ 体験型観光の推進

3-4 シティセールスの充実

- 3-4-① 情報発信力の強化
- 3-4-② 山武市ブランドの確立
- 3-4-③ 魅力あるまちづくりによる定住促進
- 3-4-99 施策の総合推進

施策 3-1 農林水産業の振興

3-1-① 担い手の育成・支援

ねらい (めざす姿)	・経営感覚をもって農業経営に取り組む農業者が増加します。		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
認定農業者数 (人)	352	387	認定農業者育成事業
新規就農者数 (人)	16	50	

3-1-② 農地の利用集積の推進

ねらい (めざす姿)	・営農規模が拡大し、効率的な経営が可能となり、未利用農地が削減されます。		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
農地利用集積面積 (ha)	769.0	923.0	農地利用集積助成事業

3-1-③ 農産物の付加価値向上と販路の拡大

ねらい (めざす姿)	・市内産品の付加価値が高まります。		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
特産品を活用した一次加工品等の開発数 (件)	2	10	
新たに6次産業化に取り組む経営体数 (件)	—	15	

3-1-④ 畜産業の生産規模拡大の推進

ねらい (めざす姿)	・一経営体の規模拡大による省力化により経営の改善が図られます。		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
一経営体当たり酪農飼養頭数 (頭)	50	50	
一経営体当たり養豚飼養頭数 (頭)	1,004	1,004	
一経営体当たり養鶏飼養頭数 (羽)	54,500	38,867	

3-1-⑤ 森林再生の推進

ねらい (めざす姿)	・ 荒廃した森林が再生し、木材の生産環境が整います。		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
森林整備事業年間実施箇所数（か所）	94	117	市内産木材利用促進事業 木材流通システム助成事業
市補助制度を活用し、搬出された木材量（t）	—	1,591	

3-1-⑥ 農業基盤整備の推進

ねらい (めざす姿)	・ 農業基盤が整備され、効率性・生産性が向上します。		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
国、県等の有利な補助制度を活用した農業基盤整備の受益面積新規事業数（か所）	6	3	多面的機能事業 国営北総中央土地改良事業

3-1-99 施策の総合推進

実施計画事業	経営所得安定対策推進事業
--------	--------------

施策 3-2 商工業の振興

3-2-① 商工会活動の充実

ねらい (めざす姿)	・商工会により商工業者が支援・育成されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
経営指導支援件数 (件)	1,948	2,500	
商工会加入率 (%)	51.3	56.0	

3-2-② 市内商店の利用拡大

ねらい (めざす姿)	・消費者ニーズにあった商店となり、市内で買物をする消費者が増えます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
市内で日用品や食料品を買う市民の割合 (%)	70.3	 (75.0)	

3-2-③ 経営の体質強化・育成

ねらい (めざす姿)	・商工業者の経営体質が強化され、事業所数が維持されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
市内事業所数 (事業所)	2,061	2,100	エコノミックガーデニング推進事業

3-2-④ 新企業の立地促進

ねらい (めざす姿)	・企業進出が図られます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
年間進出企業数 (社)	0	10	

3-2-⑤ 雇用の推進

ねらい (めざす姿)	・失業者が減少し、就労者が増加します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
就職セミナー開催回数 (回)	1	5	

施策 3-3 観光の振興

3-3-① 観光事業推進体制の整備

ねらい (めざす姿)	・観光関連団体が観光事業を積極的に取り組みます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
観光関連団体による事業企画実施件数 (件)	5	6	

3-3-② 観光関連団体との連携によるイベントの開催

ねらい (めざす姿)	・イベント開催により、市の活力と安らぎが感じられます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
イベントの来場者数 (人)	29,500	40,000	
各種団体からの協力者数 (人)	166	→ (180)	

3-3-③ 海岸の整備

ねらい (めざす姿)	・整備がなされ、快適に利用されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
観光施設 (海水浴場) の利用者数 (人)	75,951	160,000	
観光施設の維持管理上の不具合件数 (件)	1	2	

3-3-④ 観光資源の開発・充実

ねらい (めざす姿)	・既存の観光資源を掘り起こし活用します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
観光資源数 (か所)	25	27	
観光案内所利用件数 (件)	9,679	→ (10,000)	

3-3-⑤ 体験型観光の推進

ねらい (めざす姿)	・体験型観光により、市の魅力が感じられます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
体験型観光客数（人）	167,194	300,000	

施策 3-4 シティセールスの充実

3-4-① 情報発信力の強化

ねらい (めざす姿)	・市政の動向やイベント・観光情報等を積極的に発信し、「山武市」の名前や市の活動、資源が市内外に知れ渡ります。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
情報提供件数 (件)	482	 (949)	
報道件数 (件)	186	 (296)	

3-4-② 山武市ブランドの確立

ねらい (めざす姿)	・市の良質なイメージが定着することで、市の持つ資源の価値が高まります。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
地域資源数 (累計) (件)	—	 (100)	

3-4-③ 魅力あるまちづくりによる定住促進

ねらい (めざす姿)	・市域全体が有機的に結びつき、賑わい豊かで、活力あるまちづくりがなされます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
転入出者数 (人)	△287	0	
新築家屋件数 (件)	145	220	
合計特殊出生率 (人)	1.04		

3-4-99 施策の総合推進

実施計画事業	地方創生総合戦略推進事業
--------	--------------

実施計画事業名		認定農業者育成事業			[447]			
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	担当部課	経済環境部 農林水産課				
施策名	01	農林水産業の振興	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	担い手の育成・支援	計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市内認定農業者			市内認定農業者が農業経営改善に必要とする農業用機械(貨物自動車を除く。)及び農業用施設に要する経費の10%以内を限度額250,000円として、同一年度内に一度限り助成します。申請受付を4月～5月末まで行います。なお交付を受けた翌年度については事業申請できません。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			※認定農業者は、年間農業所得550万円以上・年間労働時間2,000時間以下の育成目標を達成できる経営改善計画を提出して、県・農協・農業委員会の意見を聞いたうえで市長に認定されます。					
認定農業者の機械・施設の導入・更新が促進され、作業の省力化・効率化が進むことで、認定農業者が増加します。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	事業要望件数		件	50	50	50	50	
活動指標②	補助金交付件数		件	50	50	50	50	
成果指標①	交付額		円	8,000,000	7,500,000	7,500,000	7,500,000	
成果指標②	認定農業者増加件数		人	5	5	5	5	
事業費			当初予算	千円	8,000	7,500	7,500	7,500
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		農地利用集積助成事業			[448]			
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	担当部課	経済環境部 農林水産課				
施策名	01	農林水産業の振興	事業区分	継続事業				
基本事業名	02	農地の利用集積の推進	計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画者の貸主及び認定農業者である借主			6年以上の賃貸借権の設定を行った貸主及び認定農業者である借主に、設定年数と新規・再設定別に補助金を交付します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			1月から12月で区切り、対象者に申請の手続きについて、通知します。⇒申請者の納税状況を確認し交付決定⇒補助金交付					
耕作できない農地所有者と規模拡大を目指す認定農業者の利用権設定を増加させることで、耕作放棄地発生防止と、耕作者の規模拡大が促進されます。			6年以上10年未満・新規⇒10a当たり5,000円 10年以上・新規⇒10a当たり7,000円 6年以上10年未満・再設定⇒10a当たり3,000円 10年以上・再設定⇒10a当たり5,000円					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	補助金額		千円	8,138	7,968	7,968	7,968	
活動指標②								
成果指標①	前年比利用権設定面積増減率		%	1	1	1	1	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	8,138	7,968	7,968	7,968
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		市内産木材利用促進事業			[469]			
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	担当部課	経済環境部 農林水産課				
施策名	01	農林水産業の振興	事業区分	継続事業				
基本事業名	05	森林再生の推進	計画年度	平成20年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市内新築木造住宅			山武市内で伐採・製材（森林組合も可）された木材（市内産木材）を一定量（床面積1㎡当たり0.1立米以上）使用し、新築又は増築した住宅（施工は市内業者に限る）で、延べ床面積が新築では70㎡以上、増築では33㎡以上（増築では増築部分、併用住宅では居住部分）の住宅に対し、補助金を交付します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			補助金の額 市内産木材使用量（製材後の体積）1立米当たり2万円で50万円を上限（千円未満は切り捨て）とします。					
市内産木材を利用した住宅が増えることにより、市内産木材の使用が増加します。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	山武市産材利用の啓発回数		回	4	4	4	4	
活動指標②								
成果指標①	事業認定年間棟数		棟	4	3	3	3	
成果指標②	認定住宅における山武市産材の年間使用量合計		m3	100	100	100	100	
事業費			当初予算	千円	2,000	1,500	1,500	1,500
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		木材流通システム助成事業			[1539]			
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	担当部課	経済環境部 農林水産課				
施策名	01	農林水産業の振興	事業区分	継続事業				
基本事業名	05	森林再生の推進	計画年度	平成24年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市内山林			市内山林から森林整備によって発生した間伐材、林地残材等を資源循環に利用するため林内から搬出する者に対し、流通システム等を実施するNPO等を介し助成を行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			事業期間 平成24年度～ 年間助成金額 3,000千円（700t×3千円/t） 補助対象 山武市内の山林から搬出された木材に対し補助金を交付します。					
林内の整備を促進させることにより、森林機能の回復及び流通システムの入口と出口の円滑化を図り、森林再生の循環化が推進されま								
す。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	補助金額		千円	2,100	2,100	2,100	2,100	
活動指標②								
成果指標①	間伐材、被害材等の搬出量		t	700	700	700	700	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	2,100	2,100	2,100	2,100
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		多面的機能事業			[1542]				
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり		担当部課	経済環境部 農林水産課				
施策名	01	農林水産業の振興		事業区分	継続事業				
基本事業名	06	農業基盤整備の推進		計画年度	平成26年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
活動実施組織 活動実施組織の地区に存在する保全対象施設（農用地、開水路、パイプライン、ため池、農道） （変更前名称：農地・水保全管理事業）				活動組織が実施する活動に対し、対象農用地面積により国(50%)・県(25%)・市(25%)の負担割合により各活動組織へ交付します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
混住化や農業者の高齢化が進み、農業者だけでは管理できなくなるであろう社会情勢により、これからは非農業者を含めた地域住民で農業施設を管理していくことにより、農村環境の向上及び農業や生活環境が活性化されます。									
指標・事業費の推移				単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	農地維持支払交付金額・資源向上支払交付金額(長寿命化除く)			千円	23,931	24,097	24,097	24,097	
活動指標②	資源向上支払交付金額(長寿命化)			千円	0	0	0	0	
成果指標①	活動組織における活動実施回数			回	12	12	12	12	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	23,931	24,097	24,097	24,097
				平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		国営北総中央土地改良事業			[1782]			
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり		担当部課	経済環境部 農林水産課			
施策名	01	農林水産業の振興		事業区分	継続事業			
基本事業名	06	農業基盤整備の推進		計画年度	平成26年度～平成29年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
北総中央土地改良区				国営かんがい排水事業北総中央地区に対し、協定書に基づき地元負担金の償還をします。 関係市：千葉市・成田市・佐倉市・東金市・八街市・富里市・山武市 受益面積：3,267ha 工期：昭和63年～平成28年度 主要工事：揚水機場2箇所、用水路工147.1km、調整水槽19箇所 負担割合：国2/3、県1/4、市1/12うち山武市11.833% H28 国営事業終了予定 H29 一括償還予定（約500,000千円）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
農業基盤が整備され、効率性・生産性が向上されます。								
指標・事業費の推移				単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	負担金額			千円	0	0	500,000	
活動指標②								
成果指標①	償還率			%	0	0	100	
成果指標②								
事業費				当初予算	千円		0	500,000
				平成27年度繰越額	千円			

実施計画事業名		経営所得安定対策推進事業			[1602]			
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	担当部課	経済環境部 農林水産課				
施策名	01	農林水産業の振興	事業区分	継続事業				
基本事業名	99	施策の総合推進	計画年度	平成24年度～平成30年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
山武市農業再生協議会 農家			販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図るとともに、麦・大豆等の戦略作物への作付転換を支援します。市は、山武市農業再生協議会が行う経営所得安定対策の推進活動に必要な補助金を助成します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
農業経営の安定化が図られます。 産業としての持続性が回復し、農村の再生が図られます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	生産調整面積		ha	1,000	1,000	1,000	1,000	
活動指標②								
成果指標①	生産調整実績		ha	210	220	220	220	
成果指標②	事業加入者数		人	195	200	200	200	
事業費			当初予算	千円	47,314	70,711	70,711	70,711
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		エコノミックガーデニング推進事業			[1802]			
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	担当部課	経済環境部 わがまち活性課				
施策名	02	商工業の振興	事業区分	継続事業				
基本事業名	03	経営の体質強化・育成	計画年度	平成26年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市内中小企業、小規模事業者			企業家精神あふれる地元の中小企業・小規模事業者が長生きして繁栄するようなビジネス環境を創出します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			平成28年度 推進組織の結成 エコノミックガーデニング事業の展開 平成29年度～ 推進組織を中心にエコノミックガーデニング事業を推進 ※平成27年度及び28年度の事業費については、国の地方創生関連交付金を活用するため、当初予算には一部を除き計上していません（前年度補正→繰越）。					
地元企業を成長させることにより、雇用を確保し、住民の所得を向上させることで経済的な地域力を高め、レジリエンスな（回復力のある）地域経済をつくりまします。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	訪問事業所数（企業ヒアリング）		所	20	50	100	100	
活動指標②								
成果指標①	参加事業所数		所	34	80	100	120	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	701	0	10,000	10,000
			平成27年度繰越額	千円	(8,917)	19,190		

実施計画事業名		地方創生総合戦略推進事業			[1872]		
政策名	03	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課			
施策名	04	シティセールスの充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	99	施策の総合推進	計画年度	平成26年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
市民 職員 戦略に定める体系			人口問題に対する市民の認識の共有を図るとともに、将来にわたって活力ある社会を維持していくために、山武市創生総合戦略を定め、具体的なプロジェクトを推進していきます。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			平成28年度～ 具体的プロジェクトの実施、進捗管理 ※平成27年度の事業費については、国の地方創生関連交付金を活用するため、当初予算には計上していません（前年度補正→繰越）。				
戦略に基づき人口減少克服と地方創生に取り組むことで、出生率が改善し定住が促進されます。 たくさんの子供たちやU・I・Jターン者を含め、だれもが市の魅力を理解し、まちににぎわいが生まれます。							
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	推進組織会議開催回数		回	4	2	2	2
活動指標②	実施プロジェクト数		事業	1	2	2	2
成果指標①	山武市人口		人	53,000	52,400	51,800	51,200
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	339	339	339
			平成27年度繰越額	千円	(9,999)		

政策4 だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり

【施策】

4-1 高齢者福祉の充実

4-2 障がい者（児）福祉の充実

4-3 健康づくりの推進

4-4 子育ての支援

4-5 地域福祉の充実

【基本事業】

4-1-① 生きがいづくりと社会参加の促進

4-1-② 介護サービス・日常生活の支援

4-1-③ 介護予防の推進

4-1-④ 安全・安心な生活への仕組みづくり

4-1-⑤ 介護保険制度の安定的な運用

4-2-① 自立支援サービスの促進

4-2-② 地域生活支援の基盤づくり

4-2-③ 社会活動参加の促進

4-3-① 健康づくり活動の推進

4-3-② 健診の受診率向上と生活習慣の改善

4-3-③ 母子保健の充実

4-3-④ 医療体制の充実

4-4-① 幼保機能の充実

4-4-② 安心して子育てできる環境づくり

4-4-③ 子育て家庭への援助

4-4-④ こどもの人権の尊重

4-4-⑤ 学童保育の充実

4-5-① 地域福祉の担い手育成

4-5-② 社会福祉機関・団体の充実

4-5-③ 公営住宅の維持管理

4-5-④ 生活保護制度の適正な実施

施策４－１ 高齢者福祉の充実

４－１－① 生きがいくくりと社会参加の促進

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会参加をしている高齢者が増加します。(仕事、地域など) ・生きがいをもつ高齢者が増加します。 		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
社会参加している高齢者の割合 (%)	22.2	 (30.0)	
生きがいを持っている高齢者の割合 (%)	42.9	 (45.0)	

４－１－② 介護サービス・日常生活の支援

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・支援や介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で生活できるよう、適切な日常生活支援のサービスを受けられます。 		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
介護給付サービス利用率(居宅) (%)	58.1	60.0	
介護給付サービス利用率(施設) (%)	28.4	30.0	
介護度4、5の方の施設入所割合 (%)	49.3	52.0	

４－１－③ 介護予防の推進

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくりを習慣的にしています。 ・健康状態(介護状態)を悪化させず、改善をめざしています。 		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
高齢者として健康づくり項目の平均実践項目数(項目)	4.58	6.0	

４－１－④ 安全・安心な生活への仕組みづくり

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・必要なときに相談や支援を受けられ、安心・安全に暮らしています。 		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
緊急通報装置を設置している1人暮らし高齢者の割合 (%)	18.2	 (18.2)	緊急通報ネットワーク事業
相談先がある高齢者の割合 (%)	76.2	 (78.0)	
高齢者の相談件数(件)	2,558	 (2,600)	

4-1-⑤ 介護保険制度の安定的な運用

ねらい (めざす姿)	・介護保険の趣旨が理解され、安定的な保険制度が運用されています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
介護保険料収納率（現年度）（%）	97.3	97.3	

施策４－２ 障がい者（児）福祉の充実

４－２－① 自立支援サービスの促進

ねらい (めざす姿)	・障がいの特性や能力に応じて適正なサービスを受けられ、自立が促進されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
自立支援給付サービスの利用者数（人）	399	500	
福祉施設から一般就労への移行者数（人）	1	2	

４－２－② 地域生活支援の基盤づくり

ねらい (めざす姿)	・障がいの特性や能力に応じて適正な生活支援が受けられ、生活改善や経済的負担が軽減されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
地域生活支援事業の窓口相談等の相談件数（件）	3,283	→ (3,300)	
医療費助成を受け経済的負担が軽減されている障がい者数（人）	1,680	→ (1,800)	

４－２－③ 社会活動参加の促進

ねらい (めざす姿)	・行動範囲が広がり、就労や社会参加できます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
訓練施設から一般就労した障がい者数（人）	2	4	
社会参加促進事業サービス利用割合（%）	77.4	82.0	

施策４－３ 健康づくりの推進

４－３－① 健康づくり活動の推進

ねらい (めざす姿)	・健康増進や疾病予防に関する知識が身につく、個人にあった健康づくりが実践できます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
一人当たりの健康づくり取組項目数 (項目)	3.58	 (4.0)	

４－３－② 健診の受診率向上と生活習慣の改善

ねらい (めざす姿)	・定期的に健診を受け、早期発見・早期治療ができます。 ・生活習慣を見直すことにより、検査データを改善し、より健康な生活ができます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
特定健康診査受診率 (%)	33.2	40.0	
がん検診を年1回受けている市民の割合 (%)	43.3	 (45.0)	
メタボリックシンドローム該当者及び 予備群の割合 (%)	20.8	17.0	

４－３－③ 母子保健の充実

ねらい (めざす姿)	・育児に関する知識習得や健診受診により、親子が心身ともに健康な生活を送ることができます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
乳幼児健診の受診率 (%)	90.2	90.0	
乳幼児健診の満足度 (%)	87.9	90.0	
幼児 (3 歳) のむし歯保有者率 (%)	27.4	24.9	

４－３－④ 医療体制の充実

ねらい (めざす姿)	・いつでも安心して、適正な医療が受けられます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
地域医療体制の充足度 (%)	5.4	 (10.0)	医学生奨学金等貸付事業 看護学生奨学金貸付事業

施策 4-4 子育ての支援

4-4-① 幼保機能の充実

ねらい (めざす姿)	・幼児教育を受ける機会の拡充と保育サービスにより、子どもを預け、働くことができます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
幼稚園・保育所・こども園の定員充足率 (%)	68.5	80.0	ちびっこ国際交流事業
就学前保育・教育に関する保護者の満足度 (%)	94.0	→ (94.0)	

4-4-② 安心して子育てできる環境づくり

ねらい (めざす姿)	・子育ての悩みを相談できるネットワークがあり、不安や悩みが軽減されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
配偶者・その他の親族以外で子育てを相談できる相手がいる保護者の割合 (%)	97.4	→ (97.0)	
子育て相談(場所など)の周知度 (%)	44.7	→ (50.0)	
各種子育て相談延べ件数(件)	459	→ (780)	

4-4-③ 子育て家庭への援助

ねらい (めざす姿)	・所得に応じて経済的負担が軽減され、子育てしやすい環境になっています。 ・就労などにより、経済的に自立した生活が送れます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
子育ての経済的負担軽減に関するのべ受給者数(人)	54,428	→ (54,500)	母子家庭自立支援給付金事業 子ども医療費助成事業 高校生等医療費助成事業
ひとり親家庭の自立率 (%)	4.1	6.0	

4-4-④ 子どもの人権の尊重

ねらい (めざす姿)	・地域住民も関心を持ち、子どもたちの人権が守られます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
児童虐待通告件数(件)	36	—	
児童に関する措置件数(件)	3	1	

4-4-⑤ 学童保育の充実

ねらい (めざす姿)	・放課後の児童の安全を確保し、適切な遊びや、生活の場を与えることにより、保護者が安心して働けます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
学童クラブの定員充足率 (%)	71.2	75.0	

施策 4-5 地域福祉の充実

4-5-① 地域福祉の担い手育成

ねらい (めざす姿)	・地域での福祉サービスの担い手が増加します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
地域福祉サービスや福祉のボランティアをしたことがある市民の割合 (%)	11.6	 (20.0)	地域福祉活動推進助成事業
福祉活動の市民活動団体の加入者数 (人)	1,333	1,500	

4-5-② 社会福祉機関・団体の充実

ねらい (めざす姿)	・ニーズにあった地域福祉サービスを提供し、実施機関としての活動が活発化します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
社会福祉協議会で実施した事業への参加者数 (人)	30,477	33,000	
民生委員児童委員の1人当たりの年間活動日数 (日)	87	95	

4-5-③ 公営住宅の維持管理

ねらい (めざす姿)	・入居者が、適正に維持管理された住宅で居住できます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
公営住宅応募倍率 (%)	100	100	

4-5-④ 生活保護制度の適正な実施

ねらい (めざす姿)	・生活保護制度が適正に実施されています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
生活保護受給世帯数 (世帯)	210	272	

実施計画事業名		緊急通報ネットワーク事業			[357]			
政策名	O4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 高齢者福祉課				
施策名	O1	高齢者福祉の充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	O4	安全・安心な生活への仕組みづくり	計画年度	平成02年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
①65歳以上の高齢者のみの世帯 ②身体障害者1級または2級に該当する65歳未満のみで構成される世帯の方			設置希望者からの申請により緊急通報装置の必要性がある者について設置を行い、日常生活上の不安を解消します。また協力員等への連絡により地域での見守りを行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			（事務手順） ①対象者からの緊急通報装置貸与申請により申請書受理。 ②市が該当要件を審査し対象者には郵送にて決定通知を郵送し設置日の調整は業者が行います。 ③委託事業所が装置を設置します。 ④費用は無料で月々の委託料を市が負担。 ⑤月に一度の安否確認（機器のメンテナンス含む）					
緊急通報装置の設置により日常生活上の不安が解消でき、急病等の緊急時に適切な対応が図られます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	緊急通報装置設置申請受理件数		件	85	90	90	90	
活動指標②	お元気コール実施回数		回	5,500	5,600	5,600	5,600	
成果指標①	緊急通報連絡により対応した件数		件	460	470	470	470	
成果指標②	緊急通報装置の設置数		台	475	485	485	485	
事業費			当初予算	千円	10,368	9,926	10,129	9,926
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		医学生奨学金等貸付事業			[1324]			
政策名	O4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 健康支援課				
施策名	O3	健康づくりの推進	事業区分	継続事業				
基本事業名	O4	医療体制の充実	計画年度	平成23年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
医学生（山武市に5年以上住所を有したことがある者）			さんむ医療センターの医師確保のため、将来医師としてさんむ医療センターで勤務しようとする医学生に対し、奨学金等を貸付する事業です。 奨学金：月額20万円(最長10年間)、一時貸付金：上限1,000万円					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			さんむ医療センターに勤務する医師が確保され、さんむ医療センターの経営が安定化します。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	奨学金の申請を受けた件数		件	4	4	4	3	
活動指標②	修学一時金の申請を受けた件数		件	1	1	1	1	
成果指標①	奨学金を貸し付けした件数		件	4	4	4	3	
成果指標②	修学一時金を貸し付けした件数		件	1	1	1	1	
事業費			当初予算	千円	19,612	19,611	19,611	17,211
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		看護学生奨学金貸付事業			[1468]			
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 健康支援課				
施策名	03	健康づくりの推進	事業区分	継続事業				
基本事業名	04	医療体制の充実	計画年度	平成23年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
看護学生			さんむ医療センターの看護師確保のため、将来看護師としてさんむ医療センターで勤務しようとする看護学生に対し、奨学金を貸付する事業です。 奨学金：月額5万円(最長4年間) ※養成施設高等学校の場合は最長5年間					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			さんむ医療センターに勤務する看護師が確保され、さんむ医療センターの経営が安定化します。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	奨学金の申請を受けた件数		件	62	45	58	65	
活動指標②								
成果指標①	奨学金を貸し付けた件数		人	62	45	58	65	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	37,263	27,052	34,852	39,052
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		ちびっこ国際交流事業			[1875]			
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 子育て支援課				
施策名	04	子育ての支援	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	幼保機能の充実	計画年度	平成26年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
幼児等（児童）			国際化に対応した人づくりの基礎として、市内の幼児等がネイティブな外国語にふれあいながら、国際的な文化・歴史に興味を持つ機会を提供します。 市内のこども園、幼稚園等を対象に、外国語に親しむ活動を行います。 ※平成27年度及び28年度の事業費については、国の地方創生関連交付金を活用するため、当初予算には計上していません（前年度補正→繰越）。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			幼児等が外国語にふれあうことで、国際的な文化や歴史への関心が高まります。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	外国語指導員数		人	2	2	2	2	
活動指標②								
成果指標①	保護者のこども園等に対する満足度		%	72	74	75	76	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	0	0	9,072	9,072
			平成27年度繰越額	千円	(8,756)	9,072		

実施計画事業名		母子家庭自立支援給付金事業			[338]			
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 子育て支援課				
施策名	04	子育ての支援	事業区分	継続事業				
基本事業名	03	子育て家庭への援助	計画年度	平成20年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
母子家庭の母 父子家庭の父			母子家庭の母及び父子家庭の父の就労をより効果的に促進するため、自主的に職業能力の開発を行う母子家庭の母及び父子家庭の父に対し給付金を支給します。 【自立支援教育訓練給付金事業】 資格取得の教育訓練講座を受講した母子家庭の母及び父子家庭の父に受講料の一部を支給します。 ・対象講座：雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座就業に結びつく可能性が高い講座として国が定めるものです。 【高等技能訓練促進費事業】 看護師や介護福祉士等の経済的自立に効果的な資格取得のために2年以上修学する場合に支給します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			母子家庭の母及び父子家庭の父が、安心して子育てできる環境が整備されます。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	相談員による相談回数（随時）		回	10	10	10	10	
活動指標②								
成果指標①	教育訓練講座・高等技能訓練を受講した母子家庭の母と父子家庭の父の人数		人	8	4	6	4	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	3,421	2,146	3,446	2,196
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		子ども医療費助成事業			[428]			
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 子育て支援課				
施策名	04	子育ての支援	事業区分	継続事業				
基本事業名	03	子育て家庭への援助	計画年度	平成15年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
中学校3年生までの子ども 中学校3年生までの子どもの保護者			子どもの医療に要する費用を負担する保護者に対し、当該費用の全部又は一部を助成します。 平成26年の7月末までは、小学生3年生までの子どもの通院又は入院に係る医療費と保険調剤及び中学校3年生までの入院を助成対象としていました。また、個人負担として、通院及び入院は、所得状況で無料又は1回300円とし、保険調剤は全額無料としていました。 平成26年8月1日から対象医療等を拡大し、中学校3年生までの外来及び調剤も助成を行うこととなりました。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			子どもの保護者の医療費に係る経済的負担が軽減され、子育てしやすい環境が整備されます。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	子ども医療費助成対象者数		件	5,534	5,474	5,297	5,085	
活動指標②								
成果指標①	医療費助成額		千円	144,493	131,488	131,442	132,494	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	136,121	132,296	137,780	138,879
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		高校生等医療費助成事業			[1816]			
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 子育て支援課				
施策名	04	子育ての支援	事業区分	継続事業				
基本事業名	03	子育て家庭への援助	計画年度	平成26年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
高校生等 高校生等の保護者			18歳（高校3年生）に達する日以後の最初の3月31日までの就学している者の保険診療分の医療費を償還払いで助成します。 （手順） 保護者は、助成制度を利用するための登録申請をします。 保険受診をしたときは、医療機関で通常の支払いをし、領収書を受領します。 医療費助成申請書に領収書等の必要書類を添付し、市に申請します。 市で申請書類を審査し、助成金を登録口座へ振り込みます。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
高校生等の保護者の医療費に係る経済的負担が軽減され、就学・子育てをしやすい環境になります。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	資格登録人数		人	1,280	1,247	1,146	1,083	
活動指標②	医療費助成件数		件	550	600	984	945	
成果指標①	資格登録率		%	80	80	80	80	
成果指標②	助成実人数		人	700	840	820	841	
事業費			当初予算	千円	23,129	13,431	12,266	11,606
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		地域福祉活動推進助成事業			[1156]			
政策名	04	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	担当部課	保健福祉部 社会福祉課				
施策名	05	地域福祉の充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	地域福祉の担い手育成	計画年度	平成22年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民（市民活動を実施する団体）			市民活動を行う団体が実施する地域福祉事業に要する経費の一部を助成します。小地域福祉圏の形成及び発展のモデル事業とするため、小学校区13区域を対象とします。 助成額は、予算の範囲内において、経費の10分の10以内とし、1団体につき150千円を上限とします。 事業の決定にあたっては、申請団体からの交付申請書の受理及び山武市地域福祉計画推進委員会へのプレゼンテーション等を経て、同委員会によって決定されます。 5月：地域福祉活動団体の募集 7月：審査会 8月：助成金交付 3月：事業報告会・清算事務					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
地域で相互扶助できていると思う市民を増やし、住んでいる地域それぞれの地域課題を市民自らの手で解決できるようになります。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	地域福祉活動推進助成金の申請受付件数（件）		件	13	13	13	13	
活動指標②								
成果指標①	地域福祉活動推進助成金を活用した実施事業数（件）		件	13	13	13	13	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	1,950	1,200	1,200	1,200
			平成27年度繰越額	千円				

政策5 生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり

【施策】

5-1 学校教育の充実

【基本事業】

- 5-1-① 教職員の研修の充実
- 5-1-② 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進
- 5-1-③ 「健やかでたくましい体」の育成
- 5-1-④ 「豊かな心」を育む
- 5-1-⑤ 安全な教育環境の整備
- 5-1-⑥ 教育施設の適正配置の推進

5-2 生涯学習の推進

- 5-2-① 学習ニーズに対応した学習機会の提供
- 5-2-② 生涯学習施設の充実
- 5-2-③ 文化財の保護・活用
- 5-2-④ 芸術文化活動の充実

5-3 スポーツの振興

- 5-3-① スポーツ活動の充実
- 5-3-② 体育関係団体・指導者の育成
- 5-3-③ 体育施設の充実
- 5-3-④ 世代別のスポーツ実施率のばらつき解消

5-4 学校家庭地域の連携

- 5-4-① 開かれた学校づくり
- 5-4-② 教育情報の発信
- 5-4-③ 家庭教育力の向上
- 5-4-④ 地域教育力の向上

5-5 人権尊重のまちづくり

- 5-5-① 人権教育・人権啓発の推進
- 5-5-② 人権相談の充実
- 5-5-③ 人権擁護の推進
- 5-5-④ 男女共同参画の推進

施策 5-1 学校教育の充実

5-1-① 教職員の研修の充実

ねらい (めざす姿)	・全教職員が充実した研修を受けています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
校内研修に意欲的に取り組んでいる教職員の割合 (%)	86.9	 (88.0)	

5-1-② 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

ねらい (めざす姿)	・教科の特性を踏まえた個に応じた授業が受けられます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
学習意欲の向上が見られる児童（小5）・生徒（中2）の割合 (%)	94.3	 (94.0)	少人数指導授業推進事業
授業が理解できると実感している児童の割合 (%)	—	 (70.0)	
授業が理解できると実感している生徒の割合 (%)	—	 (65.0)	

5-1-③ 「健やかでたくましい体」の育成

ねらい (めざす姿)	・健康な体がつくられ、体力が向上します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
健康診断で要指導以上と認められた児童・生徒の割合 (%)	5.1	4.0	
新体力テストで県平均を上回っている種目の割合 (%)	65.6	78.5	

5-1-④ 「豊かな心」を育む

ねらい (めざす姿)	・自ら律しつつ、相手を思いやる心を持つ児童・生徒が増加します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
不登校児童の割合 (%)	0.5	0.3	
不登校生徒の割合 (%)	2.6	2.7	
小学校の体験活動の実施時間数 (時数)	2,700	2,000	
中学校の体験活動の実施時間数 (時数)	759	600	

5-1-⑤ 安全な教育環境の整備

ねらい (めざす姿)	・安全・安心な教育環境・施設になっています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
体育館の非構造部材の耐震化率 (%)	15.8	100	小学校トイレ環境整備事業 中学校トイレ環境整備事業 小学校空調設備設置事業 中学校空調設備設置事業 I C Tサポート事業
学校施設の不具合による学校生活支障 件数 (件)	0	0	

5-1-⑥ 教育施設の適正配置の推進

ねらい (めざす姿)	・児童・生徒の減少に対応した教育施設の適正な配置がなされています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
過小規模校数 (校)	0	0	
給食 1 食当たりのコスト (円)	519	530	

施策 5-2 生涯学習の推進

5-2-① 学習ニーズに対応した学習機会の提供

ねらい (めざす姿)	・生涯学習のメニュー、機会が充足しています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
生涯学習の機会が充実していると思う市民の割合 (%)	61.3	 (65.0)	
ニーズに合致する生涯学習メニューが充足していると思う市民の割合 (%)	40.2	 (44.0)	

5-2-② 生涯学習施設の充実

ねらい (めざす姿)	・生涯学習施設が多くの市民に利用されています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
生涯学習施設の利用者数 (人)	327,250	346,000	

5-2-③ 文化財の保護・活用

ねらい (めざす姿)	・文化財の活用により、市民の文化財への関心が高まり、文化財が保護、継承されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
文化財を活用した事業への参加者数 (人)	881	1,000	
歴史民俗資料館入館者数 (人)	8,013	9,500	

5-2-④ 芸術文化活動の充実

ねらい (めざす姿)	・芸術文化の鑑賞・活動・発表等を通じて、芸術文化に親しみ心豊かな潤いのある生活を送っています。 ・芸術文化活動に参加できる体制が整っています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
芸術文化の鑑賞の機会が充実していると思う市民の割合 (%)	62.0	 (65.0)	
市主催の芸術文化事業への参加者数 (人)	4,901	7,000	
芸術文化活動・発表等の機会が充実していると思う市民の割合 (%)	35.3	 (40.0)	

施策 5-3 スポーツの振興

5-3-① スポーツ活動の充実

ねらい (めざす姿)	・スポーツ活動に参加する機会が増え、より多くの市民がスポーツに親しむことができます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
スポーツ大会・教室へ参加した市民の割合 (%)	13.9	→ (15.0)	山武市支部（学校区）体育振興事業
スポーツ大会・教室の機会の充足度 (%)	63.0	→ (65.0)	

5-3-② 体育関係団体・指導者の育成

ねらい (めざす姿)	・体育関係団体・指導者が育成され、地域でのスポーツ活動が活発になります。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
スポーツ団体数（総合型地域スポーツクラブを含む）（団体）	50	50	
体育関係団体の指導者数（人）	119	124	

5-3-③ 体育施設の充実

ねらい (めざす姿)	・市民の多くが体育施設を快適に利用することができます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
体育施設の利用者数（人）	137,537	180,000	
体育施設の修繕件数（件）	0	0	

5-3-④ 世代別のスポーツ実施率のばらつき解消

ねらい (めざす姿)	・幅広い年齢の市民がスポーツに取り組み、世代間のスポーツ実践率の格差が解消されています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
週 2 回以上 30 分以上運動している 60 歳～69 歳の割合 (%)	29.5	→ (33.0)	
週 2 回以上 30 分以上運動している 30 歳～50 歳の割合 (%)	18.7	→ (20.0)	

施策 5-4 学校家庭地域の連携

5-4-① 開かれた学校づくり

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> 学校・家庭・地域で健全育成のために話し合い、方策を実施しています。 学校行事に地域住民が参加しています。 		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
学校行事に参加している市民の割合 (%)	37.2	 (40.0)	
学校ミニ集会などの学校との話し合いに参加した市民の割合 (%)	10.9	 (20.0)	
学校と地域との話し合いによる方策・改善数 (件)	21	19	

5-4-② 教育情報の発信

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> 学校や教育に関する情報を提供し、現状や方針が伝えられ、理解されています。 		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
教育関係部局のホームページアクセス数 (アクセス)	106,145	110,000	
学校や教育に関する情報提供の満足度 (%)	62.0	 (70.0)	

5-4-③ 家庭教育力の向上

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な倫理観や自立心、自制心などの社会的マナーなどが身についています。 		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
家庭教育学級の参加者数 (人)	6,328	7,000	
家庭教育講座の参加者数 (人)	394	440	
家庭教育力向上のために工夫をしている保護者の割合 (%)	52.6	 (56.0)	

5-4-④ 地域教育力の向上

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> 異年齢、異世代の地域の人々との関わりの中で子どもが育っています。 		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
青少年育成事業への児童・生徒の参加者数 (人)	1,305	1,800	放課後子ども教室開催事業 少年海外派遣支援事業
体験学習の参加者数 (人)	871	1,050	

施策 5-5 人権尊重のまちづくり

5-5-① 人権教育・人権啓発の推進

ねらい (めざす姿)	・人権が尊重され、人権を侵害させない教育・啓発が行われます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
この1年間に人権について学んだことのある市民の割合 (%)	22.4	 (27.0)	子ども人権 (CAP) 事業
この1年間に人権侵害をするような言動や行動をした市民の割合 (%)	9.9	 (9.0)	

5-5-② 人権相談の充実

ねらい (めざす姿)	・人権が侵害されたときに問題解決の道が示されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
人権相談件数 (件)	28	 (33)	

5-5-③ 人権擁護の推進

ねらい (めざす姿)	・人権を侵害する虐待、暴力、差別及び偏見がなくなります。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
人権侵害に対する相談件数 (件)	213	 (600)	

5-5-④ 男女共同参画の推進

ねらい (めざす姿)	・男女共同参画意識が定着します。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
審議会などに女性委員が登用されている割合 (%)	30.0	30.0	
「男は外で働き、女は家庭を守る」という考え方ではない人の割合 (%)	66.3	 (68.0)	
男性が家事・育児に積極的に参加している割合	40.4	 (45.0)	

実施計画事業名		少人数指導授業推進事業			[928]			
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 学校教育課				
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	継続事業				
基本事業名	02	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進	計画年度	平成20年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
児童			市内小学校の児童の学習意欲・学力向上を図るため、個に応じた授業（少人数指導授業）をより多く受けられるよう、市独自に非常勤職員を講師として採用、学校に配置します。講師が教員の補助をすることにより、1学級2人の教師で児童生徒によりきめ細かな指導・支援が行えるようにします。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			【手順】 平成23年度 3名の講師を3校に配置。 平成24年度 4名の講師を4校に配置。 平成25年度 5名の講師を5校に配置。 平成26年度以降 配置する講師を1名ずつ増やし、配置する学校も1校ずつ増やしていきます。					
少人数指導授業など個に応じたきめ細かな指導を行うことにより、児童の学習意欲の向上が図られます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	市独自採用講師による少人数指導授業の実施回数		回数	7,105	7,105	8,120	9,135	
活動指標②	市独自採用の少人数指導講師数		人	7	7	8	9	
成果指標①	少人数指導授業を受けた児童の学習意欲が向上した割合		%	76	76	76	76	
成果指標②	少人数指導を受けた児童数		人	700	700	800	900	
事業費			当初予算	千円	9,101	9,101	10,402	11,703
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		小学校トイレ環境整備事業			[1216]			
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 教育総務課				
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	新規事業				
基本事業名	05	安全な教育環境の整備	計画年度	平成28年度～平成32年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
小学校13校 改修完了校：蓮沼・豊岡・大平・松尾 改修未了校：成東・大富・南郷・緑海・鳴浜（S55竣工のみ）・日向・睦岡・山武北（H7竣工のみ）・山武西			老朽化等によりトイレ環境が悪く、全面改修が必要な学校の校舎トイレを順次改修します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			工事計画 H29 成東・緑海 H30 大富・鳴浜 なお、設計は工事前年度実施					
児童が安心して快適に学習できる環境になります。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	委託件数		件		2	4	4	
活動指標②	工事件数		件		0	2	2	
成果指標①	改修実施率		%		30	46	61	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	8,896	159,581	118,341	
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		中学校トイレ環境整備事業			[1219]		
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 教育総務課			
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	新規事業			
基本事業名	05	安全な教育環境の整備	計画年度	平成28年度～平成32年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
中学校6校 改修完了校：成東東 改修未了校：成東・山武・山武南・蓮沼・松尾			老朽化等によりトイレ環境が悪く、全面改修が必要な学校の校舎トイレを順次改修します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			工事計画 H29 成東 H30 山武 なお、設計は工事前年度実施				
生徒が安心して学習できる環境になります。							
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	委託件数		件		1	2	1
活動指標②	工事件数		件		0	1	1
成果指標①	改修実施率		%		16	33	50
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	3,068	66,097	63,030
			平成27年度繰越額	千円			

実施計画事業名		小学校空調設備設置事業			[1834]		
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 教育総務課			
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	05	安全な教育環境の整備	計画年度	平成27年度～平成29年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
全室設置済の山武北・蓮沼・豊岡・大平・松尾を除く8校（成東・大富・南郷・緑海・鳴浜・日向・睦岡・山武西）の中で、未設置教室等			空調設備未設置の教室等に設置工事を実施します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			実施予定 H27 工事設計 南郷・緑海・日向・睦岡・山武西 H28 工事設計 成東・大富・鳴浜 工事 南郷・緑海・日向・睦岡・山武西 H29 工事 成東・大富・鳴浜				
児童の学習環境が改善されます。							
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	委託件数（工事設計）		件	1	3	0	
活動指標②	工事件数（工事監理含）		件	0	5	3	
成果指標①	全室設置された学校数		校	0	5	8	
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	15,660	394,214	560,341
			平成27年度繰越額	千円			

実施計画事業名		中学校空調設備設置事業			[1835]		
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 教育総務課			
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	05	安全な教育環境の整備	計画年度	平成27年度～平成29年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
全室設置済の蓮沼・松尾を除く4校（成東・成東東・山武・山武南）の中で、未設置教室等			空調設備未設置の教室等に設置工事を実施します。 平成27年度 工事設計 成東・成東東 平成28年度 工事設計 山武・山武南 工事 成東・成東東 平成29年度 工事 山武・山武南				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
生徒の学習環境が改善されます。							
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	委託件数（工事設計）		件	2	2	0	
活動指標②	工事件数（工事監理含）		件	0	2	2	
成果指標①	全室設置された学校数		校	0	2	4	
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	10,244	246,787	455,828
			平成27年度繰越額	千円			

実施計画事業名		ICTサポート事業			[1787]		
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 学校教育課			
施策名	01	学校教育の充実	事業区分	継続事業			
基本事業名	05	安全な教育環境の整備	計画年度	平成26年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
山武市内小中学校児童・生徒・教職員			学校でのICTを活用した授業を支援するため、外部人材を派遣します。 平成26年度1月から開始し、各校週1回程度外部人材を派遣します。 派遣回数 平成26年度：7回×19校 平成27年度：40回×19校 平成28年度：29回×19校 平成29年度：29回×19校 平成30年度：29回×19校 以降の派遣回数は、成果向上の状況により検討する予定です。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
授業などにおけるICT活用を円滑に進める環境が整います。							
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	教員のICT活用を支援する外部人材の派遣回数		回	40	29	29	29
活動指標②							
成果指標①	ICTを活用した授業を実施した教員の割合		%	70	75	80	85
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	20,520	14,877	14,877
			平成27年度繰越額	千円			

実施計画事業名		山武市支部（学校区）体育振興事業			[987]			
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 スポーツ振興課				
施策名	03	スポーツの振興	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	スポーツ活動の充実	計画年度	平成19年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民			<p>山武市支部体育事業補助金交付要綱に基づき、各学校区（支部）の体育事業について補助金を交付します 体育協会総会（5月）時に、各学校区の支部役員に対して補助金交付要綱の説明を行います。 なお、随時、補助金交付の手続きを行います。</p>					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
<p>体育活動団体の組織・体制が整備され、市民がスポーツにふれる機会や参加できる機会が提供されます。</p>								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	補助金交付件数		件	13	13	13	13	
活動指標②	補助金交付額		千円	1,950	1,950	1,950	1,950	
成果指標①	各体育大会参加者数		人	2,000	2,000	2,000	2,000	
成果指標②	事業実施数		回	13	15	15	15	
事業費			当初予算	千円	1,950	1,950	1,950	1,950
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		成東総合運動公園陸上競技場改修事業			[1894]		
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 スポーツ振興課			
施策名	03	スポーツの振興	事業区分	新規事業			
基本事業名	03	体育施設の充実	計画年度	平成28年度～平成30年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
成東総合運動公園			<p>陸上競技場及び散策路の改修工事を行い、必要な施設等の整備を行います。 平成28年度 陸上競技場改修工事に必要な実施設計書の作成 散策路改修工事（測量、設計等含む） 平成29年度 陸上競技場改修工事（全天候型舗装） 平成30年度 倉庫新築工事・用具購入</p>				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
<p>陸上競技場及び散策路を改修することにより、青少年の競技能力向上の機会が創出されます。</p>							
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	打合せ回数		回		5	6	4
活動指標②							
成果指標①	進捗状況		%		10	90	100
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	43,230	369,300	40,200
			平成27年度繰越額	千円			

実施計画事業名		放課後子ども教室開催事業			[967]			
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 生涯学習課				
施策名	04	学校家庭地域の連携	事業区分	継続事業				
基本事業名	04	地域教育力の向上	計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市内の小学校、児童			放課後子ども教室を実施する団体（講師）への報償の支払い、消耗品の購入、保険加入等の事務を行います。また、普及活動として、校長会での呼びかけ、市内小学校及び地域住民と実施のための打合せなどを行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			≪緑海小≫ 開催日：毎月第2土曜日の午前中 講師登録者数35名、児童登録者数約54名 ≪日向小≫ 開催日：毎月第3木曜日の放課後 講師登録者数21名、児童登録者数63名 ≪山武西小≫ 開催日：毎月第1木曜日の放課後 講師登録者数11名、児童登録者数37名					
放課後等の子どもたちの安全で健やかな活動場所が確保されます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	打合せを実施した小学校数		校	13	13	13	13	
活動指標②								
成果指標①	放課後子ども教室を開催している小学校数		校	3	3	3	3	
成果指標②	放課後子ども教室に参加したのべ児童数		人	1,300	1,300	1,300	1,300	
事業費			当初予算	千円	1,445	1,160	1,160	1,160
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		少年海外派遣支援事業			[976]			
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 生涯学習課				
施策名	04	学校家庭地域の連携	事業区分	継続事業				
基本事業名	04	地域教育力の向上	計画年度	平成18年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市内在住の中学生・高校生 少年海外派遣団			市内在住の中学生・高校生を海外へ派遣し、その自然・文化及び社会情勢・福祉活動等を見分させ、広い視野と国際感覚豊かな人材を育成します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			・山武市少年海外派遣団からの補助金申請に対して、内容を審査し交付の可否を決定し補助金を交付します。（7月） ・研修生の決定は、募集時に提出した作文及び面接により選考します。定員は平成22年度から20名以内としました。					
海外で、その自然・文化及び社会情勢・福祉活動等を体験することにより、広い視野と国際感覚が身につきます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	打合せ日数（面接・結団式・研修会）		日	7	7	7	7	
活動指標②								
成果指標①	海外派遣により、国際感覚が身についたと思う参加者の割合		%	100	100	100	100	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	4,886	4,156	4,156	4,156
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		子ども人権(CAP)事業			[974]			
政策名	05	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	担当部課	教育部 生涯学習課				
施策名	05	人権尊重のまちづくり	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	人権教育・人権啓発の推進	計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市立小学校、幼稚園、こども園の児童とその保護者等			CAP（Child Assault Prevention）とは、子どもたちがいじめ、誘拐、虐待、性暴力といった様々な暴力から自分を守るための人権講習プログラムです。 劇を通じて子どもたちの「生きる力」を引き出し、子どもの「安心・自信・自由」の権利と自らの身を守るための方法を練習します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			子ども以外にも、教職員・保護者など大人を対象としたワークショップも併せて提供していきます。 《内容》人権講習プログラム（各コース）を実施 委託先（講師）：エンジョイ・キャップ 今後、市内の全私立保育園でも実施できるよう対象の拡大に取り組んでいきます。					
保護者が子どもの人権について、また、子ども同士でもお互いの人権について正しく理解出来るようになります。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	開催回数		回	34	34	34	34	
活動指標②								
成果指標①	延べ参加者数		人	550	550	550	550	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	1,587	1,429	1,429	1,429
			平成27年度繰越額	千円				

政策 6 市民と行政が協働してつくるまちづくり

【施策】

6-1 協働と交流によるまちづくり

6-2 開かれた市政

6-3 計画的・効率的な行財政運営

6-4 公正確実な事務の執行

【基本事業】

6-1-① 市民活動の活性化

6-1-② 協働意識の向上

6-1-③ 市民活動施設の整備と利用促進

6-1-④ 異文化交流の推進

6-2-① 広報の充実

6-2-② 広聴の充実

6-2-③ 情報公開及び個人情報保護の推進

6-2-④ 議会情報の公開の推進

6-3-① 行政評価の推進

6-3-② 人材育成と効率的な組織運営

6-3-③ 健全な財政運営

6-3-④ 財源の確保

6-3-⑤ 公共資産の適正化とファシリティ マネジメントの推進

6-3-⑥ 窓口サービスの向上

6-3-⑦ 情報化の推進

6-4-① 適正な会計処理

6-4-② 積極的な選挙啓発

6-4-③ 監査の充実

施策 6-1 協働と交流によるまちづくり

6-1-① 市民活動の活性化

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動に参加する個人、団体・NPO法人が増えます。 ・分野別の人材活用ができます。 ・地域活動が活発に行われます。 		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
NPO法人、市民活動・ボランティア団体数(団体)	139	150	市民提案型交流のまちづくり推進事業
区会、自治会加入率(%)	77.3	80.2	地域まちづくり協議会事業

6-1-② 協働意識の向上

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・行政との協働に対する意識が高まります。 ・地域活動が活発に行われます。 		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
勉強会、講座などへの参加者数(人)	729	700	
市民との協働を理解する職員の割合(%)	81.7	 (90.0)	

6-1-③ 市民活動施設の整備と利用促進

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動施設が整備され、市民や市民活動団体の活動する場が確保され、利用されます。 		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
市民活動支援施設の利用者数(人)	11,808	12,000	
市民活動や地域活動をするための活動の場(施設)の充足度(%)	56.6	 (65.0)	

6-1-④ 異文化交流の推進

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・異文化を理解し、市民生活や生活文化が向上します。 		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
交流事業参加者数(人)	200	1,000	地域まちづくりグローバル賑わい空間事業
外国語(併記)刊行物等の種類数(件)	1	 (5)	

施策 6-2 開かれた市政

6-2-① 広報の充実

ねらい (めざす姿)	・ 市政情報が適切に市民に伝わり、市民の市政に対する理解が深まっています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
広報紙を読んでいる市民の割合 (%)	91.9	→ (94.0)	
広報紙が分かりやすいと思う市民の割合 (%)	88.5	→ (88.0)	
市ホームページアクセス件数 (アクセス)	292,292	360,000	
市の各種広報手段の平均認知率 (%)	34.9	↗ (40.0)	

6-2-② 広聴の充実

ねらい (めざす姿)	・ 市民の声や意見が市政に的確に届いています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
市民の声が市政に届いていると思う市民の割合 (%)	28.7	→ (33.0)	
市民からの意見数 (市長への手紙・メール) (件)	100	→ (90)	
市民参加手法の実施回数 (回)	232	→ (240)	

6-2-③ 情報公開及び個人情報保護の推進

ねらい (めざす姿)	・ 情報公開制度に対する市民の認知が高まり、市が公開する情報を市民が容易に入手できます。 ・ 市が保有する個人情報 that 適正に管理・保護されています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
情報公開制度を知っている市民の割合 (%)	9.8	↗ (20.0)	
個人情報の漏洩件数 (件)	3	0	

6-2-④ 議会情報の公開の推進

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・議会への関心が高まっています。 ・市政情報が適切に市民に伝わり、市民の市政に対する理解が深まっています。 		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
議会だよりを読んでいる市民の割合 (%)	48.6	 (60.0)	
傍聴人数(人)	120	130	
議会インターネット中継アクセス件数 (件)	1,905	2,500	

施策 6-3 計画的・効率的な行財政運営

6-3-① 行政評価の推進

ねらい (めざす姿)	・市民ニーズに対応した事業が計画的かつ効果的・効率的に行われ、限りある資源の有効活用が図られています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
成果が向上した事務事業割合 (%)	31.3	40.0	行政評価制度推進事業
基本事業の目標達成割合 (%)	57.5	70.0	

6-3-② 人材育成と効率的な組織運営

ねらい (めざす姿)	・職員の資質が向上し、効率的な組織運営が行われています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
市民 1,000 人当たりの職員数 (人)	8.25	8.13	人事評価事業
能力が十分発揮され実績が評価されていると思う職員の割合 (%)	67.6	 (70.0)	
研修により資質の向上が図られていると思う職員の割合 (%)	80.1	90.0	

6-3-③ 健全な財政運営

ねらい (めざす姿)	・歳入に見合った自立性の高い財政運営が行われています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
経常収支比率 (%)	89.0	89.0	
人件費割合 (%)	18.3	18.3	
実質公債費比率 (%)	14.3	13.0	

6-3-④ 財源の確保

ねらい (めざす姿)	・適正に賦課が行われています。 ・収納率が向上しています。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
不服申立等により課税誤りとなった件数 (件)	0	0	
市税収納率 (%)	95.7	96.5	

6-3-⑤ 公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共資産が有効活用されています。 ・公共資産総量の適正化を図り、維持管理費が軽減されます。 		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
市保有の土地活用率 (%)	39.4	45.0	(仮称)蓮沼タワー整備事業 本庁舎整備事業
市民1人当たり公共施設維持管理費 (万円)	21.7	19.5	
公共施設の平均稼働率 (%)	—	—	

6-3-⑥ 窓口サービスの向上

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・正確で迅速な窓口サービスが受けられます。 		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
窓口サービスの満足度 (%)	77.0	 (85.0)	

6-3-⑦ 情報化の推進

ねらい (めざす姿)	<ul style="list-style-type: none"> ・ITを活用した行政サービスが利用できます。 		
基本事業の成果指標	H23 基準値	H29 目標値	実施計画事業
市のITサービスを利用している市民 割合 (%)	22.8	 (35.0)	証明書等コンビニ交付構築事業
クラウドで構築したシステム数 (件)	3	11	

施策 6-4 公正確実な事務の執行

6-4-① 適正な会計処理

ねらい (めざす姿)	・債権者に公正で確実な公金の支払いが行われます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
口座振替支払期日における支払不能 件数 (件)	224	112	

6-4-② 積極的な選挙啓発

ねらい (めざす姿)	・投票に関する権利の行使への意識が高まります。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
国政投票率 (衆議院) (%)	62.4 (H21)	65.0	
国政投票率 (参議院) (%)	51.0 (H22)	55.0	
県政投票率 (知事) (%)	47.3 (H20)	50.0	
県政投票率 (県議) (%)	44.3 (H19)	45.5	
市政投票率 (市長) (%)	42.5 (H22)	60.0	
市政投票率 (市議) (%)	61.2 (H23)	65.0	

6-4-③ 監査の充実

ねらい (めざす姿)	・監査の充実を図ることにより、事務改善が進みます。 ・監査結果や措置結果について、情報公開されます。		
基本事業の成果指標	H 2 3 基準値	H 2 9 目標値	実施計画事業
監査による指摘事項などの措置率 (%)	100	100	
監査結果及び措置結果の市ホームページ公開件数 (件)	5	6	

実施計画事業名		市民提案型交流のまちづくり推進事業			[1334]			
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 市民自治支援課				
施策名	01	協働と交流によるまちづくり	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	市民活動の活性化	計画年度	平成23年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民			市民活動団体が、自主的、主体的に企画し、他の団体との連携を持ちながら実施する事業で、人々の交流が生まれ地域の連帯が強化される事業を提案し、審査の結果採択された事業に補助金の交付を行います。 補助率：補助対象経費の10/10（限度額：新規団体30万円、交流団体50万円） 審査委員：地域審議会委員、学識経験者、NPO団体公募委員 市職員 審査会：10月…提案団体からの提案事業審査 3月…実施団体からの成果報告会により事業評価					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
市民の手によるまちづくり活動の促進、市民や市民活動団体のつながりができ、暮らしやすい地域となります。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	審査件数		件	15	15	15	15	
活動指標②								
成果指標①	事業実施件数		件	11	15	15	15	
成果指標②	事業実施に伴い連携した団体数		団体	15	15	15	15	
事業費			当初予算	千円	4,141	1,761	1,761	1,761
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		地域まちづくり協議会事業			[1337]			
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 市民自治支援課				
施策名	01	協働と交流によるまちづくり	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	市民活動の活性化	計画年度	平成23年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民(小学校区)			平成26年度 ・地域まちづくりモデル事業の実施団体と協議を開始します。 ・協議会の必要性と内容を議論していきます。 ・地域フォーラム等を実施しながら地域の市民に情報を発信し議論を深めていきます。 平成27年度～平成33年度 ・地域まちづくり協議会の規約の検討を行います。 ・地域まちづくり協議会の組織立ち上げを実施していきます。 ・地域まちづくり計画を策定します。 ・地域懇談会等の開催や地域まちづくりモデル事業の実施により協働による地域づくりを創生していきます。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
各小学校区を基準として区域内で活動する自治会、区を基盤に、地域で活動する団体・組織が、緩やかに連携・協力することで地域の特性を生かし、コミュニティ活動がさらに活発化するとともに地域の課題を地域で解決していきます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	協議会への理解度		%	15.38	30.76	46.15	61.53	
活動指標②								
成果指標①	協議会数		区	2	3	6	8	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	7,081	11,973	12,891	16,894
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		地域まちづくりグローバル賑わい空間事業				[1846]		
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 市民自治支援課				
施策名	01	協働と交流によるまちづくり	事業区分	継続事業				
基本事業名	04	異文化交流の推進	計画年度	平成27年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民、松尾高校			地域市民の連帯の強化及び魅力あふれる地域まちづくりを推進するため、英語合宿・英語ワークショップ事業、外部専門家招へい事業を実施します。 1. 英語合宿・英語ワークショップ事業 （特色化、魅力化による高校の生き残りとは地域活性化） 2. 外部専門家招へい事業 ダンスによる地域おこし、松尾高校の魅力化（SGH）、英語合宿等地域教育の特色化、その他魅力化事業の実施 （松尾地域の賑わいを創出する地域まちづくり）					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
地域で活動する団体、組織、学校、市民等が連携協力することで、地域の特性を活かしたまちづくりがなされます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	英語合宿等開催回数		回	1	1	2	2	
活動指標②								
成果指標①	アンケートによる満足度		%	80	85	90	90	
成果指標②	参加者人数（延べ）		人	120	120	120	120	
事業費			当初予算	千円	14,311	5,000	5,000	5,000
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		行政評価制度推進事業				[127]		
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課				
施策名	03	計画的・効率的な行政運営	事業区分	継続事業				
基本事業名	01	行政評価の推進	計画年度	平成18年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
<ul style="list-style-type: none"> 総合計画に定める体系（政策－施策－基本事業－事務事業） 職員 市民 			総合計画の施策・基本事業及び事務事業に目的達成度を表す成果指標と目標値を設定・評価し、その結果に基づくPlan-Do-Seeのマネジメントサイクルを回して、費用対効果の高い事業への資源配分、結果重視の行政運営を目指し事業を実施します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			4月 まちづくりアンケートの実施 4月～6月 施策基本事業評価・事務事業評価（スプリングレビュー） 7月～ 事務事業評価（サマレビュー） 9月 まちづくり報告書 事務事業評価報告書策定 9月～ 施策予算編成の実施 2月 実施計画書の策定					
<ul style="list-style-type: none"> 総合計画の進行管理が行えるようになります。 行政評価制度を理解し、事務や事業の分析・改善を効果的に行う職員が増えます。 事務事業評価、施策・基本事業評価の結果を活用して、適切な資源配分が行われます。 								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	説明会・研修会の実施回数		回	3	2	2	2	
活動指標②	評価・点検を実施した事務事業数		事業	300	300	300	300	
成果指標①	施策・基本事業の成果指標設定割合		%	100	100	100	100	
成果指標②	行政評価制度を理解し、事務事業を行っている職員の割合		%	50	55	60	65	
事業費			当初予算	千円	6,238	6,190	6,190	6,190
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		人事評価事業			[18]			
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 総務課				
施策名	03	計画的・効率的な行政運営	事業区分	継続事業				
基本事業名	02	人材育成と効率的な組織運営	計画年度	平成20年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
職員（一般職）			職員が職務を通じて発揮した能力、業績を的確に把握し、公正に評価することで、 ①職員の人材育成 ②適材適所の任用 ③適切な給与処遇 の実現を図り、職員の能力・やる気を引き出し、組織の活性化、市民サービスの向上を図ります。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			職員自身の発揮した能力や業績に応じて、職員が納得した公正公平な評価がなされます。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	研修会開催回数		回	5	5	5	5	
活動指標②								
成果指標①	人事評価制度の仕組みや制度を理解している職員の割合		%	80	80	80	80	
成果指標②	人事評価制度が適正に運用されていると思う職員の割合		%	65	65	65	65	
事業費			当初予算	千円	756	696	696	696
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		(仮称) 蓮沼タワー整備事業			[1763]			
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課				
施策名	03	計画的・効率的な行政運営	事業区分	継続事業				
基本事業名	05	公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進	計画年度	平成26年度～平成29年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民			（仮称）蓮沼タワーは、津波避難施設として、山武市津波ハザードマップの想定を基に、波高10mの津波による浸水深さに対して十分な避難床高及び避難有効面積を有する施設とします。 また、平時においては、蓮沼地域の中核的施設として地域の活性化に資する機能を付加するとともに、蓮沼中央公民館が有する地域コミュニティの活動拠点機能を一体化・集約化した施設として整備します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			地区住民等が津波から緊急避難することができる施設が整備されます。 また、平時においては蓮沼地域の中核的施設として、地域コミュニティの維持・地域活性化に資する施設として整備されます。					
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	説明会等の開催回数		回	3	2	2		
活動指標②								
成果指標①	整備事業のうち調査設計業務経費の進捗率		%	100				
成果指標②	建設事業の進捗率		%		11	100		
事業費			当初予算	千円	253,553	152,595	1,358,115	
			平成27年度繰越額	千円				

実施計画事業名		本庁舎整備事業			[1471]			
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 財政課				
施策名	03	計画的・効率的な行政財政運営	事業区分	継続事業				
基本事業名	05	公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進	計画年度	平成23年度～平成28年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
本庁舎施設、施設利用者			施設利用者の利便性向上のため、本庁舎施設の環境整備を行います。また、本庁舎施設の老朽箇所や不良箇所の整備を計画的に行うことで、本庁舎施設の省エネ化や長寿命化を図ります。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			平成27年度 本館空調設備改修工事 本庁舎駐車場等整備工事（新規） 平成28年度 本庁舎駐車場等整備工事（既存）等 電話設備機器改修工事					
本庁舎に機能が集約され、円滑かつ効率的な行政事務が行われています。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	打ち合わせ回数		回	10	5			
活動指標②								
成果指標①	整備した面積		m ²	5,320	4,200			
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	271,419	65,218		
			平成27年度繰越額	千円		61,348		

実施計画事業名		証明書等コンビニ交付構築事業			[1556]			
政策名	06	市民と行政が協働してつくるまちづくり	担当部課	総務部 企画政策課				
施策名	03	計画的・効率的な行政財政運営	事業区分	継続事業				
基本事業名	07	情報化の推進	計画年度	平成23年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民			市民が住基カード及び個人番号カードを利用して、全国のコンビニで各種証明書等（住民票の写し、印鑑登録証明書、税証明書及び戸籍）を取得するためのシステムの維持管理を行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			平成24年度 サービス開始（住民票の写し、印鑑登録証明書） 平成26年度 取り扱い証明書追加（税証明書、戸籍） 平成27年度 個人番号カード対応システム改修 個人番号カードでの発行開始 平成28年度 安定稼働、維持管理					
市民がコンビニで各種証明書等（住民票の写し、印鑑登録証明書、税証明書及び戸籍）の取得ができます。								
指標・事業費の推移			単位	H27年度当初	H28年度計画	H29年度計画	H30年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	保守業者等の保守点検日数		日	12	12	12	12	
活動指標②	住基カード・個人番号カード発行枚数		枚	750	10,000	2,000	2,000	
成果指標①	コンビニで受け取ることができる証明書等の種類		種類	8	8	8	8	
成果指標②	コンビニ交付件数		件	2,000	4,000	4,500	5,000	
事業費			当初予算	千円	18,918	17,533	17,941	
			平成27年度繰越額	千円				